平成30年度文部科学省委託事業 広島県へのベトナム人留学生倍増事業 実施報告書

公益社団法人 広島県専修学校各種学校連盟

はじめに

公益社団法人広島県専修学校各種学校連盟は、平成29年度より文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」を受託し、 『広島県へのベトナム人留学生倍増事業』に取り組んでおります。

当連盟では、ベトナムを「ターゲット国」とし、工業分野、教育・社会福祉分野、服飾・家政分野の3分野を「ターゲット分野」として、平成30年度は事業内容を下記の4つに絞って実施しました。

- 1 「広島に就職するための専門学校留学フェア」の開催
- 2 「WEBの整備」
- 3 「プチ留学体験」の開催
- 4 「教職員研修会」の開催

まず、「広島に就職するための専門学校留学フェア」では、昨年度 に引き続きベトナムを訪問し、ホーチミン・ダクラク省・ドンナイ省 の3会場において専門学校説明会を開催しました。

「WEBの整備」については、昨年度作成のホームページを整備するため、「留学方法の説明映像制作」やアクセス数を増やすための広告の掲載を行い、同時にアクセス解析(効果の検証)を行いました。

「プチ留学体験」は、ベトナムの大学・日本語学校より広島県への留学希望者を招聘し、専門学校での座学・実習体験や、就職しているベトナム人留学生から体験を聞くなど、「広島県での留学・卒業後の就職」をアピールしました。

また、「教職員研修会」を開催し、留学生の在籍管理や、企業に就職させるためのポイントなどを、留学生の相談を受けている行政書士より学びました。

これらの事業の推進にあたっては、会員校の参加協力だけではなく、 関係団体や、広島県のご協力を賜りました。

2年目の事業実施でしたが、昨年度の反省に基づく改善や、新たな 取組を実施した結果を本報告書にまとめております。

今回で学び得たノウハウと課題の解決を次年度に活かしていくことで、ひとつのモデルケースを示すことができればと思っております。

平成31年2月

平成30年度文部科学省委託事業 広島県へのベトナム人留学生倍増事業 事業実施構成員会

代表原田優子

(公益社団法人 広島県専修学校各種学校連盟 会長)

目 次

はし	こめに		
目	;	欠	3
第:		事業の概要	
Ι	事	「業の内容	6
	1	事業の主旨・目的	6
	2	事業の概要	6
	3	事業の実施構成員	8
	4	事業の推進体制	9
Arte d	- 	** * * * * * * * * * * * * * * * * * *	
-	-	事業の実施報告	•
I		「島に就職するための専門学校留学フェア ····································	12
	1	目的	12
	2	取り組みの推進体制	12
	3	構成員	12
	4	日程	13
	5	(公社)広島県専修学校各種学校連盟参加者	13
	6	戦略	14
	7	会場概況	18
	8	配布パンフレット(ベトナム語)	23
	9	来場者アンケート	26
	10	総括	39
		/EBの整備	41
Π			41
	1	目的	41
	2	事業概要	41
	3	取り組みの推進体制	42
	4	構成員	42
	5	事業内容	43
Ш	. J	『チ留学体験	52
	1	目的	52
	2	取り組みの推進体制	52
	3	構成員	52
	4	事業概要 ······	53
	5	総括 ·······	63
	資料		67
	1		- •

IV	教	₹職員研修会 ⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯	72
	1	目的	72
	2	取り組みの推進体制	72
	3	構成員	72
	4	事業内容	72
	_		
第3	章	実施事業の成果と課題	
I	事	「業の成果と課題	76
	1	広島に就職するための専門学校留学フェア	76
	2	WEBの整備 ······	77
	3	プチ留学体験	78
	4	教職員研修会	79
I	誹	!題の改善と次年度計画概要	80
	1	広島に就職するための専門学校留学フェア	80
	2	WEBの整備 ····································	80
	3	プチ留学体験	80
	4	教職員研修会	81
	5	「企業見学会」および「企業説明会」の開催(平成31年度新規事業) …	81

第1章 事業の概要

I 事業の内容

1 事業の趣旨・目的

ベトナムをターゲット国にした広島県内専修学校への留学案内(WEB媒体でのベトナム語による広島県の専修学校留学案内を製作)、及びベトナム現地での留学生募集活動(入口)から、広島県内への就職(出口)までの取り組みを3年間で行う。

平成 29 年度現在、当連盟加盟専修学校 54 校のうち、19 校に 1,177 名の留学生が在籍している。しかし、このうち専門課程在籍者は 247 名(21%)しかおらず、ほとんどは日本語学科在籍の留学生である。

また、ベトナムからの留学生は 786 名で、全体の 67%を占めている。数字上はベトナムからの留学生が多いように見えるが、このうち専門課程在籍者は 156 名 (20%) しかいない。このため、専門課程への留学の促進を図る必要があると考え、現地での、いわゆる高校卒業生を対象とした広報活動と同時に、ベトナムの大学を卒業した日本語能力の高い留学生の獲得も狙う。

これにはベトナムの大学と提携する必要があるため、関係者を広島県に招聘し、広島県の専修学校の実態を把握していただき、座学中心の大学と、実技中心の専修学校の違いを明確に理解していただくことにより、ベトナムの大学を卒業し、実技を学ぶ要望のある留学生獲得を狙う。

また、現在、技能実習生を多く受け入れている企業が加盟する広島県中小企業団体中央会と、ベトナム人留学生の支援を続けている特定非営利活動法人広島ベトナム協会を中心に、産業界・行政とのネットワークを構築することにより留学生の就職促進を図る。

平成 29 年度は主に募集活動(留学フェア・WEBの整備・大学関係者等の招聘)を行いながら、広島県内企業の留学生就職状況の把握に努め、平成30 年度は、前年の募集活動に加え、留学が体験できる「プチ留学体験事業」と、留学生在籍管理等の教職員研修会を実施し、平成31 年度には留学生の就職指導のための教職員研修会や、留学生募集企業を集めた企業説明会等での就職促進を図る。

2 事業の概要

(1) 広島に就職するための専門学校留学フェア

平成 29 年度に引き続き、広島県よりベトナムを訪問し、専門学校の広報説明会を実施する。

今年度は、ホーチミン及び、広島県内専門学校見学会で招聘した、ドンナイ技術大学と南日南日本語学院のあるドンナイ省、また、ホーチミンの留学フェアの際に開催依頼があったダグラク省バンメトートの3か所で開催する。

モデル事業であるため、「広島で就職するための留学フェア」とタイトルを変更し、「広島県内専門学校に留学し、広島県内企業に就職する」方法を細かに説明し、広島県内専門学校への留学を促進する。

また、平成 29 年度の課題と、それを解決するために、①動員・広報方法、②告知期間等を改善し、3 会場で 300 人以上の来場者(大学生・高校生・保護者)を見込む。

併せて、効果検証のため、来場者アンケートを実施し、「広島県の専門学校へ留学し、広島県内企業に就職したいと思った」という回答数 80%以上目指す。

(2) WEBの整備

平成 29 年度に (公社) 広島県専修学校各種学校連盟ホームページのリニューアルと、新たにベトナム語版を作成した。平成 30 年度は、作成したホームページの整備を行う。

- ① ランディングページの制作
- ② 留学方法の説明映像制作
- ③ Google アドワーズ(Google の検索結果、また YouTube の動画広告)を使用して広告を掲載する。併せて、日本教育基盤財団と連携した広告プロモーションを実施する。
- ④ アクセス解析(効果の検証)

(3) プチ留学体験

現実に広島県の専門学校へ留学を一度体験してもらう短期の「プチ留学体験」を実施する。

ベトナムの大学・日本語学校より広島県への留学希望者を招き、専門学校で学ぶ座学・実習を実際に体験してもらう。また、併せて留学生が活躍する企業への訪問や面談等を行い、「広島県の専門学校から広島県の企業への就職」というルートが確立していることもアピールする。

参加者には帰国後の以下の広報を義務付ける。

(4) 教職員研修会

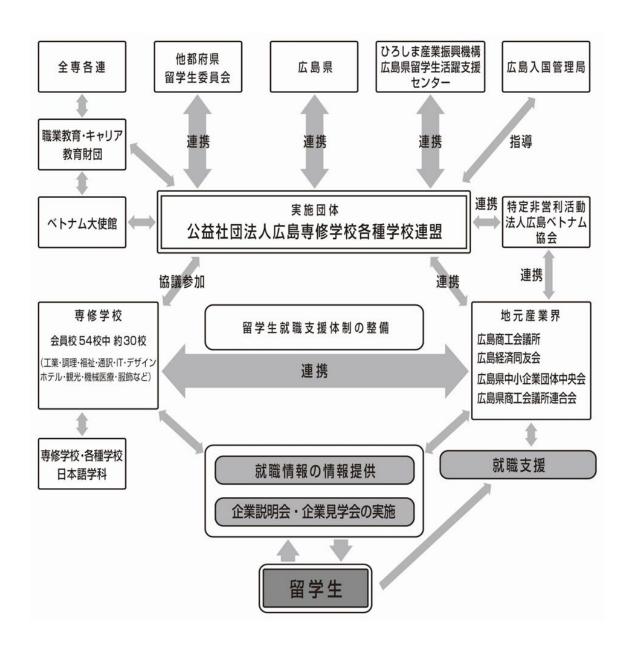
ベトナムよりの留学生が増えることにより、受入専門学校では在籍管理が重要になってくる。そのため、在籍管理や卒業予定者が入国管理審査をパスできるようにするための留意点や、留学生を企業に就職させるためのポイントなどを、法務省入国管理官、ベトナム人留学生を雇用している広島県内企業担当者等より学ぶ。

また、単なる知識としての留学生受入方法だけでなく、ベトナム人が広島県を選ぶ理由、広島県の魅力等についても、各学校が共通認識として情報を共有できるような研修内容とする。

3 事業の実施構成員

氏 名	所属・職名	役割等
原田 優子	(公社)広島県専修学校各種学校連盟 会長	代表
坂本 登美子	広島工業大学専門学校 副校長	実施責任者
林 辰也	特定非営利活動法人広島ベトナム協会 理事長	構成員
石田 文典	広島県中小企業団体中央会 専務理事	構成員
山本 耕史	広島県地域政策局国際課 課長	構成員
小田 聡	IGL医療福祉専門学校 学生募集センター長	構成員
竹越 徹	トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 理事	構成員
小谷 亮爾	小井手ファッションビューティ専門学校 校長	構成員
後藤 隆之	専門学校ファッションビジネス·アカデミー福山 理事長	構成員
中村 安行	IWAD環境福祉リハビリ専門学校 専務理事	構成員
村重 さやか	広島 YMCA専門学校 事務次長	構成員
森元 寛美	専門学校広島国際ビジネスカレッジ 事務長	構成員

4 事業の推進体制



第2章 事業の実施報告

I 広島に就職するための専門学校留学フェア

1 目的

平成 29 年度に引き続き、広島県よりベトナムを訪問し、専門学校の広報説明会を実施する。モデル事業であるため、「広島で就職するための留学フェア」とタイトルを変更した。

現在、約 70,000 人のベトナム人留学生が日本に在籍している(法務省 2017 年6月調査では 69,565 人)。ベトナムでは 2016 年に小学校へ第1言語として日本語教育が導入され、高校や大学でも日本語教育を第2言語として導入が進み、これからも留学生は増加して行く可能性が高い。

しかし、ベトナムから日本への留学者が増加傾向にある中、その大部分は日本語学校か大学への留学である。その留学先も、友人の紹介等により、少ない選択肢の中から選択している。同時に、専門学校と学生との接触率が低いため、知名度がなく、学生の信用に至っていない。そこで、ベトナムにおいて日本語を学ぶ学生・日本留学や日本での就職を希望する学生を対象に、「広島」、「専門学校」の利点を認知してもらい、日本での就職を可能にする道筋として、「広島の専門学校で学び、広島県内企業へ就職する」ベトナム人留学生の獲得を目指す。

2 取り組みの推進体制

(公社)広島県専修学校各種学校連盟事務局より留学フェア参加校を募り、ベトナム訪問の手配を 行った。会場・必要人員等の手配については I G L 医療福祉専門学校を中心に行い、広島県地域政 策局国際課よりも広島県紹介資料の支援を受けた。

事業推進にあたっては、平成30年7月26日(木)に、構成員及び留学フェア参加者と合同で全体 会議を行い、事業内容の検討を行った。

平成30年8月8日(水)には構成員会議を開催し、アンケート項目の検討及び、役割分担等での意思統一を図った。

3 構成員

	氏 名	所属・役職
1	原田 優子	公益社団法人広島県専修学校各種学校連盟 会長
2	坂本 登美子	広島工業大学専門学校 副校長
3	小田 聡	IGL医療福祉専門学校 学生募集センター長
4	竹越 徹	トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 理事
5	後藤 隆之	専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山 理事長
6	山本 耕史	広島県地域政策局国際課 課長
7	林 辰也	特定非営利活動法人広島ベトナム協会 理事長

4 日程

平成 30 年	
9月 7日(金)	広島空港より台北経由、ベトナムホーチミン到着
	LOTS(現地企画会社)にて、打ち合わせ・プチ留学体験希
9月8日(土)	望者面接
$13:00\sim16:50$	広島に就職するための専門学校留学フェア(ホーチミン)
	プチ留学体験希望者面接
	※終了後ダクラク省バンメトートへ移動
9月 9日(日)	会場にて LOTS (現地企画会社) と打ち合わせ
13:00~16:50	広島に就職するための専門学校留学フェア(バンメトート)
9月10日(月)	仙台外国語センター訪問
	越日友好協会訪問
	※ホーチミンへ移動
9月11日 (火)	南日南日本語学院にてプチ留学体験希望者面接
13:00~16:50	広島に就職するための専門学校留学フェア(ドンナイ)
9月12日 (水)	ホーチミン空港より台北経由、帰国

5 (公社)広島県専修学校各種学校連盟参加者

	役割等	氏名	所属
1	代表	原田 優子	(公社)広島県専修学校各種学校連盟 会長
2	実施責任者	坂本 登美子	広島工業大学専門学校 副校長
3	会場責任者	小田 聡	IGL医療福祉専門学校 学生募集センター長
4		古澤 宰治	専門学校広島工学院大学校 副理事長
5		宍戸 淳治	トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 事務部長
6		藤原 毅彦	IWAD環境福祉リハビリ専門学校 法人本部副部長
7		後藤 隆之	専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山 理事長
8		村重 さやか	広島YMCA専門学校 事務次長
9		土屋 理恵	日本ウェルネススポーツ専門学校広島校 校長
10		森元 寛美	専門学校広島国際ビジネスカレッジ 事務長
11	事務担当者	沖 周平	(公社)広島県専修学校各種学校連盟

※ 留学フェア実施・現地依頼先

LOTS COMPANY LIMITED ゼネラル・ディレクター 佐藤 貴史

6 戦略

(1) ターゲット分野及びターゲット学生

① ターゲット分野

本事業主旨のターゲット分野に則り、工業分野(機械・電気・建築・自動車整備)、教育・ 福祉分野(介護)、服飾・家政分野(ファッション全般)の3分野及び日本語分野とした。

② ターゲット学生

特に、日本語をすでに学び、N3~N2 レベルを保有する大学生を中心とした、「日本の専門学校で専門性を加えることで日本での就職がより可能となる」層。

(2) 取り組み戦略

① 開催場所

ターゲットとなる留学希望者が多数存在する場所での開催を検討した。

一般的な日本語留学ニーズの高いハノイ及びその近郊はあえて避け、ターゲット層の多いホーチミン市、および、平成 29 年度事業において「広島県へのベトナム人留学生倍増事業 広島県内専門学校見学会」で広島へ招聘した、ドンナイ技術大学と南日南日本語学院の所在するドンナイ省、また、同じく平成 29 年度事業の「ベトナム広島県専門学校留学フェア(ホーチミン)」の際に、開催依頼があったダクラク省バンメトートを選択した。

② 事前アンケート

平成 29 年度留学フェアの反省を元に、ターゲット学生を明確化するため、現地企画会社の協力を得て、開催 1 ヶ月前の 8 月 1 日~10 日に事前アンケート(ウェブアンケート^{*})を実施した。

このアンケート回答により、「広島での就職の可能性」について認識を高めることにつながり、アンケートの結果をもとに、フェアでの就職に有利になる留学・就職情報の発信、企業の求人情報の発信が行えた。

また、昨年度留学フェアでは、"広報・PR" に留まった募集活動を、踏み込んで"動員" まで行えた。

※留学フェア実施・現地依頼先のLOTS COMPANY LIMITED が保有する、日本への興味のある、また日本での就職に興味のある学生、新卒者4,200名の名簿登録者に対してアンケートを実施。100名の回答を得て、本事業主旨への反映とともに、情報発信・来場促進を行った。

A 実施概要

「情報を集客に活かせる」「情報から効果的な展示パネルの作成」「モデルになる『広島への留学 \rightarrow 就職』パターンをより現実的に提示」の 3 点を目的として、日本への興味のある、日本での就職に興味のある学生・新卒者に対して 100 名を目標に、2018 年 8 月 1 日~ 10 日アンケートを実施。

・回答者数 92 名 (男性 24 名・女性 68 名)。

- ・回答者在籍大学数 21 校
- ·回答者学科数 16 学科(日本語学科 40 名)
- ·回答者年齢 21 歳~28 歳
- ·回答者学年 1年1名, 2年6名, 3年26名, 4年50名, 既卒者9名

B アンケート結果

Q3. 日本で就職したいですか?

就職への希望レベル	回答者数
A.予定がある	14
B.具体的に検討している	13
C.考えている	38
D.できればしてみたい	27
E.全く考えていない	0

Q4.日本で就職するとしたら、どういう仕事に就きたいですか?

どういう仕事に就きたいですか?
パートタイムの仕事、時間は柔軟な仕事が良い
ホテルと旅行関連の仕事
アクティブな仕事が良い
あまり緊張がない仕事が良い
翻訳の仕事
言語、社会に役立つ仕事(2)
オフィス業、通訳の仕事
人材関連の仕事
安定した仕事、自分のレベルと能力に合う仕事
日本で安定した、長期的にできる仕事。他、教師
メディアと文化関連の仕事
良い環境で、フレンドリーな仕事
時間が柔軟で、給料が安定している仕事
専門的な仕事でフレンドリーな環境。給料が高い仕事
通訳に関する仕事や広告業
ホテルマネージメントの仕事
化粧品関連の仕事
クリエイティブな仕事

) I = 3 (
どういう仕事に就きたいですか?
オフィス業務
フロントの仕事
ガイドの仕事
アート関係の仕事
日本・ベトナム関連のイベントの仕事
営業
機械系の仕事
飲食業
日本でオフィス業務として通訳・翻訳の仕事
営業、レストラン、飲食、金融
経済系の仕事
生物学の仕事
アニメ関連の仕事
通訳と翻訳
ホテルでの勤務
ITエンジニア
日本人代表の補佐の仕事
ベトナムで日本企業をサポートする仕事

Q5. 日本での就職について聞きたいことは?

どういった就職情報がほしいですか?	回答者数
A.就職に有利な進学・留学情報	25
B.就職できそうな会社の企業情報	7
C.就職できそうな会社の求人情報(給与・待遇など)	15
D.実際に就職している人の事例	10
E.実際に就職している人の感想など	11
F.その他(具体的に知りたいことを記入して下さい)	0

O7. 「就職のための留学フェア」に参加したいですか?

興味の度合い	回答者数
A.いってみたい	29
B.まだわからない	54
C.いってみたいと思わない	9

Q8.そのイベントで何が知りたいですか?

どういった情報が知りたいですか?
各学校がどういったサポートを行なっているのか
日本への留学情報:2名回答
日本で働く方法、必要なスキルについて
留学と仕事情報
求人情報、条件、時間、給料
留学先の場所、時間、プログラム
会社の募集要項:3名回答
仕事内容について
生活、作業環境、学校、学費、観光場所などについて
職業訓練センター、学費、生活などの問題について

どういった情報が知りたいですか?
他の分野の日本留学情報
学費、生活費、奨学金について:5名回答
日本での生活水準について:2名回答
広島の学校の奨学金情報:2名回答
仕事を探す機会と会社の募集要項・条件
研修プログラム、奨学金、求人情報
留学条件と費用について
アルバイト情報
研修、日本で働く機会などの知識・スキルを知りたい
留学の情報、学校、学費、職場

C 集計結果

- ・Q3 日本での就職について、27名は就職の可能性が高く、興味段階が38名、できれば したいが27名となっているので、ターゲットを可能性大、興味段階とし、「就職に有利 になる留学・就職情報」「企業の求人情報」の掲示が必要と思える。
- ・Q3 と Q5 「就職に有利になる留学・就職情報が欲しい」ということは、現状で知り得ている情報は、自分のスキルや知識を生かしたものではなく、単なる一般的な情報と思われるので、具体的な説明が必要と思える。
- ・Q4 具体的に何をしたいのか決まっていない人が多い。属性で日本語学科の学生からの回答が多いことから、通訳や翻訳、サービス系の仕事に偏っているが、具体性に欠けている。そのため具体性を出すための方法としては、「専門学校から就職までの将来設計をシミュレーションで提示」、「学校ブース以外の進路相談窓口を設け、専門能力も含めた方向性を見出してあげる」ことが必要。
- Q7 と Q8 より参加者が求める情報は以下に集約。

【留学情報】

- 1. 学費 2. 生活費 3. 奨学金 4. 広島の学校の奨学金 5. アルバイト情報
- 6. 留学条件 7. 留学から仕事

【仕事情報】

- 1. 求人情報 2. 給料・福利厚生など 3. 日本で働くための条件
- 4. 日本で働くためのスキル 5. 日本で働く環境 6. 企業情報

3 集客

集客については、昨年度同様にエージェント(仲介業者)を介さず、WEBによる広報を行った。同時に、ホーチミンでは大学の日本語クラブや日本語学校への直接訪問による広報活動、ドンナイでは、ドンナイ技術大学と南日南日本語学院に留学希望者の来場協力を依頼し、ダグラク省バンメトートでは、仙台外国語センターを中心に、ダクラク省及びダクラク省越日友好協会に協力を依頼した。特にダクラク省越日友好協会には、広報に関して全面協力いただき、ダクラク省でのフェア開催許可申請にもご協力いただいた。

④ 「プチ留学体験」との連動

フェア開催時に、フェア後 11 月に開催予定の、「プチ留学体験」の面接選考会を実施し、応募学生の出身学校自体の「広島」「留学」「就職」という意識を高める効果を得ることができ、また、当該学校の協力体制も得ることができた。

(3) 開催概要

① 開催日時・会場

9月 8日(土) 13:00~17:00 ホーチミン市セントラルパレスホテル

9月 9日(日) 13:00~17:00 ダクラク省バンメトート ハイバーチュンホテル

9月11日(火) 13:00~17:00 ドンナイ省 ドンナイホテル

② フェア実施内容

- ・学校紹介ブース 9校
- ・広島紹介・専門学校制度・就職関連パネル展示
- ・広島専修学校制作ビデオ放映
- ・留学・就職サポートデスク
- ・パンフレット (ベトナム語) 配布 「広島で学ぶ。暮らす。はたらく。」 すべてがわかる留学・就職サポートガイド
- 来場者アンケート

③ 来場者数

ホーチミン会場 261名 バンメトート会場 148名

ドンナイ会場 62 名

合計 471 名 (29 年度対比 2.7 倍)

※会場アンケート回収数であり、バンメトート会場は200人以上の来場者あり。

④ 来場者アンケート

前回アンケートを改訂し、より具体的な広島県内専門学校への留学希望、及び広島県内企業への就職希望調査とし、「広島の専門学校へ留学したいと思った」という回答数 80%以上、「広島の企業に就職したいと思った」という回答数 50%以上を目指した。

7 会場概況

① 専門学校ブース (ホーチミン)



広島工業大学専門学校



IGL 医療福祉専門学校



専門学校広島工学院大学校



トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校



IWAD環境福祉リハビリ専門学校



専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山



広島YMCA専門学校



日本ウェルネススポーツ専門学校広島校



専門学校広島国際ビジネスカレッジ

②-1 広島・専門学校留学の魅力パネル (展示状況)





「広島で学ぶ・働く」を中心、広島紹介パネル2枚、広島での生活ページ4枚、その他全て就職のプロセスや専門学校から就職可能な業種・職種を紹介。

②-2 広島・専門学校留学の魅力パネル (パネル内容)

Welcome to HIROSHIMA Vocational School

広島へ留学

















13/留学→就職



③-1 会場内の様子(ホーチミン)









③-2 会場内の様子 (バンメトート)









③-3 会場内の様子(ドンナイ)









3 配布パンフレット(ベトナム語) 「広島で学ぶ。暮らす。はたらく。」すべてがわかる留学・就職サポートガイド

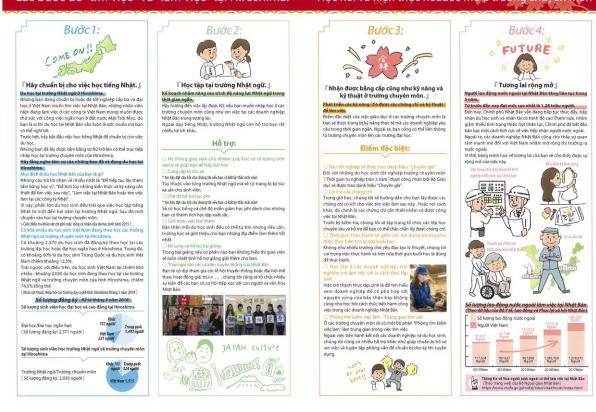




改訂ページ「広島で働く」「就職する」ためのステップアップ(ベトナム語)



Học hỏi và hiện thực hóaước mở ở trường chuyên môn



参考(日本語)





改訂ページ「日本に留学するには」(ベトナム語)

Du hoc tai Nhât Bản:





Tỉnh Hiroshima giáp với biến nội địa Seto ôn hòa - khu vực ven biến tử xa xưa đã có vị trí giao thông quan trọng trong việc qua lại với tàu buồn của Trung Quốc. Ở khu vực Hiroshima có Đến Itsukushima và Nhà mái vòm nguyên từ được ghi vào danh sách Di sản vàn hòa Thế giới. Ở khu vực Fukuyama cũng có tháng cảnh đẹp cấn phải nhàc đến đó là thành phố cảng Tomonoura.Trong lĩnh vực thế thao và nghệ thuật cũng có đã số các tổ chữc đạng họa đồng vì thành tích đáng kể đến như đội bông cháy chuyên nghiệp dực yệu thích trong nước (Đội bông cháy Hiroshima Toyo Carp), đội bông đá chuyên nghiệp (Câu lạc bộ bông đá Sanfrecce Hiroshima) và dàn nhàc hiểm có trong khu vực (Dân nhàc giào hướng Hiroshima)...
Ngoài ra, bạn còn có thể tham gia nhiều môn thế thao khác nhau trong suốt một nàm như: Bơi [0], các môn thế thao dưới nước vào mùa hè, trượt tuyết vào mùa đổing...Nôi đây có khi hàu ôn hàa suốt cả nàm, ít chịu thiệt hại đo bào và động đất và là môi trưởng an toàn để sinh sống.



Về tài chính du học ở Hiroshima

Phí sinh hoạt một tháng khoảng bao nhiều? Khi nói đến cuộc sống du học ở Hiroshima thì tiến là vấn để không thể không nghĩ dần. Các du học sinh sẽ cho chùng ta biết được chi phí sinh hoạt trong thực tế nằm trong khoảng bao nhiều.

(Chi phí sinh hoạt trong một tháng)

Thu nhập	Đi làm thêm	80,000Y	ên∼140,000Yên (Lương theo giớ850Yên∼1,200Yên)					
	Tổng cộng	80,000Y	ên~140,000Yên					
	Tiến nhà		15,000Yen ~ 35,000Yen * 1					
	Tiến điện nướ	c	5,000Yen ~ 7,000Yen					
	Tiến điện thoạ	i	6,000Yen ~ 8,000Yen *2					
Chi tiáu	Tiến ăn		20,000Y4n ~ 25,000Y4n					
Cili tieu	Tiến đi lại		5,000Y4n ~ 9,000Y4n #3					
	Tiến bảo hiểm	sức khỏe	2,000Yen ~ 10,000Yen *4					
	Khác		10,000Yén ~ 20,000Yén *5					
	Tổng cộng		63,000Yén ~ 114,000Yén					



林 大学 李

参考(日本語)

日本に留学するには



1年を通して温暖で、地震や台風などの被害が少なく、安全に生活できる環境であり、生活費も東京に比べて大幅に



広島留学マネー事情

ーヶ月の生活費。 かんなどれくらい? 広島で留学生活をイメージする時に避けては通れないお金の事。 現役留学生が実際にどのくらい生活費にかかるか教えてくれま

収入	アルパイト	80,000円~140,000円(開始850円~1,200円)
	合計	80,000円~140,000円
	家賃	15,000円~35,000円 ★1
	水道光熱費	5,000 円~ 7,000 円
	通信費	6,000円~8,000円★2
支出	食費	20,000円~25,000円
×w.	交通費	5,000円~9,000円★3
	健康保険	2,000円~10,000円★4
	その他	10,000円~20,000円 ★5
	合計	63,000円 ~ 114,000円



9 来場者アンケート

(1)-1 アンケート用紙 1 (ベトナム語)

góp ý của quý vị thông qua bảng khảo sát này.

Buổi giới thiệu các trường chuyên môn và trường ngôn ngữ ở Hiroshima – Nhật Bản Tại thành phố Hồ Chí Minh BẢNG KHẢO SÁT

Xin chân thành cảm ơn quý vị đã đến tham dự "Buổi giới thiệu các trường chuyên môn và trường ngôn ngữ ở Hiroshima - Nhật Bản tại thành phố Hồ Chí Minh" ngày hôm nay. Nhằm giúp nội dung chương trình ngày một hoàn thiện hơn. Chúng tôi rất mong nhận được những

Câu trả lời của bảng khảo sát chỉ được lưu trữ, sử dụng trong nội bộ đơn vị tổ chức và các trường tham gia. Tuyệt đối không lưu hành ra bên ngoài.

[1] Tên					
[2] Số điện thoại					
[3] E-Mail					
[4] Giới tính	□ Nam □	Nữ [5] Tuổ	i tác		
[6] Vui lòng cho ch	núng tôi biết tình trạ	ng hiện tại của bạn	※ Bắt buộc	;	
☐1.Học sinh trung h	•		èn cao học		
□4.Ngoài sinh viên,					
1.∼4.Từ 1 – 4, nếu c	•	học sinh, sinh viên,	vui lòng cho	biết tên trường	j, tên khoa
và ngành học của bạ	an.	Tên khoa ngành h	aa ahuuan m	ân đoàn hải	
Tên trường		Tên khoa, ngành h	oc, chuyen m	on, doan, noi,.	.vv
□N5 □N4 Kỳ thi năng li	: □N3 □N2 □ ực tiếng Nhật (dấu tròn vào ô ú du học ở Nhật Bải i du học ⇒	n không?	ấp độ) Điểm		
【9】Những bạn có c □Máy tính, Máy mó □Điều dưỡng □ □Du lịch - Khách sạr	c, điện - Điện tử Hộ lý □Phiên dị	□Xe hơi ch - Thông dịch		Bản? (Thời trang)	

(1)-2 アンケート用紙 2 (ベトナム語)

	rng dạy nghề Hiroshima như thế nào? □1.Đang suy nghĩ cụ thể⇒ <u>Năm</u> □2. Đang mong muốn được đi du học	K	hoảng tháng
	☐3.Có hứng thú		
	$\square 4$. Không hứng thú $\square 5$.Khác		
	 Sau buổi giới thiệu hôm nay, bạn có tìm ng? (Có thể chọn nhiều đáp án) 	ra đi	ược cho mình ngôi trường như mong muốn
	1.Trường trung cấp chuyên nghiệp đại học công nghiệp Hiroshima		6.Trường trung cấp chuyên nghiệp Học viện Kinh doanh Thời trang Fukuyama
	2.Trường Đại học Toshi Gakuen - Trường Cao đẳng chuyên môn công nghệ Hiroshima		7.Trường trung cấp chuyện nghiệp YMCA Hiroshima
	3.Trường trung cấp chuyên nghiệp y tế, phúc lợi IGL		8.Trường trung cấp chuyên nghiệp Kinh doanh quốc tế Hiroshima
	4.Trường trung cấp chuyên nghiệp y tế, phúc lợi Trinity Hiroshima		9.Trường trung cấp chuyên nghiệp Hiroshima Sức khỏe toàn diện - Thể thao Nhật Bản
	5.Trường trung caasý chuyên nghiệp Môi trường, phúc lợi và phục hồi chức năng		10.Chưa tìm được
[12	IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 – trường? (Trả lời tự do)	9 thì	bạn có hứng thú với đặc điểm nào của từng
<c< th=""><th> IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 –</th><th></th><th></th></c<>	IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 –		
<c< td=""><td>IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 – trường? (Trả lời tự do) âu hỏi liên quan đến việc làm></td><td></td><td></td></c<>	IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 – trường? (Trả lời tự do) âu hỏi liên quan đến việc làm>		
<c< td=""><td>IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) 2 âu hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở □1.Muốn được làm việc ⇒ Ngành</td><td></td><td></td></c<>	IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) 2 âu hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở □1.Muốn được làm việc ⇒ Ngành		
<c< td=""><td>IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) âu hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở □1.Muốn được làm việc</td><td>Hiros</td><td>hima"?</td></c<>	IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) âu hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở □1.Muốn được làm việc	Hiros	hima"?
<c< td=""><td>IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) 2au hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở □1.Muốn được làm việc ⇒ Ngành Nếu có hãy cho biết tên công ty □2.Ngoài Hiroshima, bạn có muốn làm việ ⇒ Thành phố mong muốn</td><td>Hiros</td><td>hima"?</td></c<>	IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) 2au hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở □1.Muốn được làm việc ⇒ Ngành Nếu có hãy cho biết tên công ty □2.Ngoài Hiroshima, bạn có muốn làm việ ⇒ Thành phố mong muốn	Hiros	hima"?
<c< td=""><td>IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) 2âu hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở □1.Muốn được làm việc ⇒ Ngành Nếu có hãy cho biết tên công ty □2.Ngoài Hiroshima, bạn có muốn làm việ ⇒ Thành phố mong muốn □3.Có hứng thú</td><td>Hiros</td><td>hima"?</td></c<>	IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) 2âu hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở □1.Muốn được làm việc ⇒ Ngành Nếu có hãy cho biết tên công ty □2.Ngoài Hiroshima, bạn có muốn làm việ ⇒ Thành phố mong muốn □3.Có hứng thú	Hiros	hima"?
<c< td=""><td>IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) 2âu hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở " □1.Muốn được làm việc ⇒ Ngành Nếu có hãy cho biết tên công ty □2.Ngoài Hiroshima, bạn có muốn làm việ ⇒ Thành phố mong muốn □3.Có hứng thú □4.Muốn có thêm thông tin □5.Không hứng thú</td><td>Hiros</td><td>hima"?</td></c<>	IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) 2âu hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở " □1.Muốn được làm việc ⇒ Ngành Nếu có hãy cho biết tên công ty □2.Ngoài Hiroshima, bạn có muốn làm việ ⇒ Thành phố mong muốn □3.Có hứng thú □4.Muốn có thêm thông tin □5.Không hứng thú	Hiros	hima"?
<c< td=""><td>IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) 2âu hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở □1.Muốn được làm việc ⇒ Ngành</td><td>Hiros</td><td>hima"?</td></c<>	IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) 2âu hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở □1.Muốn được làm việc ⇒ Ngành	Hiros	hima"?
<C [1:	IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) 2 âu hỏi liên quan đến việc làm> 3 Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở □1.Muốn được làm việc ⇒ Ngành	Hiros	hima"? những thành phố nào khác không? "2.", hãy trả lời câu hỏi sau đây:
<C [1:	IWAD 2] Ở câu [11], nếu câu trả lời của bạn từ 1 − trường? (Trả lời tự do) 2au hỏi liên quan đến việc làm> 3] Bạn suy nghĩ như thế nào về "Làm việc ở □1.Muốn được làm việc ⇒ Ngành	Hiros ne ở r noặc niệu n	hima"? những thành phố nào khác không? "2.", hãy trả lời câu hỏi sau đây:

(1)-3 アンケート用紙 3 (ベトナム語)

[16] Bảng đánh giá về "Buổi giới thiệu các trường chuyên	môn và trường ngôn ngữ ở Hiroshima -
Nhật Bản Tại thành phố Hồ Chí Minh" lần này.	

	1.Rất tốt	2.Tốt	3.Bình Thường	4.Tệ	5.Rất tệ
Cơ cấu tổ chức • Nội dung của buổi giới thiệu					
Địa điểm					
Ngày, giờ tổ chức					
Thái độ nhân viên					

	1.Rất tốt	2.Tốt	3.Bình Thường	4.Tệ	5.Rất tệ					
Cơ cấu tổ chức • Nội										
dung của buổi giới thiệu										
Địa điểm										
Ngày, giờ tổ chức										
Thái độ nhân viên										
□3. Tạp chí điệ □4. Mạng xã hớ □5. Gia đình, b	rơi trên Internet n tử	uen	chọn nhiều đáp	án)						
【18】Nếu có một buổi giơ □1. Muốn □2. Không muố □3. Chưa rõ	ới thiệu du học ốn : Lý do (như buổi giới :	thiệu hôm nay, b)	ạn có muốn t	ham gia không?					
【19】Bạn có muốn nhận □1. Muốn □2. Không mu ※Những bạn có ng	ốn									
【20】 Đến với "Buổi giới t Tại thành phố Hồ Chí Min hệ ngay với chúng tôi (Trả	h" hôm nay, nế									
bạn học sinh sinh vien, vu • Đối tượng muốn đặt câu	【21】 Đối với nhà tổ chức, các trường tham gia, nếu có bất kỳ câu hỏi hoặc điều gì muốn biết các bạn học sinh sinh vien, vui lòng cho chúng tôi biết. · Đối tượng muốn đặt câu hỏi · Nội dung câu hỏi (Trả lời tự do)									
Cảm ơn các bạn đã giúp d	chúng tôi hoàn	thành bảng kh	iảo sát này.							
[Dòng chữ ký của người	đảm nhiệm gia	an hàng] Ngườ	i trao đổi hãy đá	nh dấu ⊜vào	o tên trường					
広 工 大 工 学 院 I	G L J =	τ̃≀ I W A D	F B A Y	M C A 国際と	'シ'ネス ウェルネス					

広	エ	大	工	学	院	1	G	L	ŀ	IJ	= :	7 1	1	ı	W	Α	D	F	В	Α	ΙY	М	С	Α	国際 と	シ・ネス	ġ.	ı JV	ネ	7

(2)-1 アンケート用紙 表(日本語)

〔広島の日本語学校と専門学校の留学フェア ホーチミン〕 アンケート

本日は、「広島の日本語学校と専門学校の留学フェア ホーチミン」にご来場いただき、誠にありが とうございました。今日のフェアを今後に生かすために、アンケートにご協力をお願いいたします。 アンケートのご回答は、留学フェア主催者・参加校のみで保管・活用し、他には流用致しません。

【1】お名前
【2】電話番号
[3] E-Mail
[4] 性 別
【6】あなたの現在の所属を教えて下さい※必須
1. 高校生 □2. 大学生 □3. 大学院生 □4. その他の学生 □5. 一般・社会人
1. ~4. の学生の方は、学校名・学部学科等を教えて下さい
学校名 学部・学科・専攻・所属など
<留学に関する質問>
【7】日本語を学習していますか。学習している方は、レベルはどの程度ですか。
□1. 学習している □2. 学習していない
1 . の方 日本語能力試験 $ exttt{JLPT}$ $\square exttt{N5}$ $\square exttt{N4}$ $\square exttt{N3}$ $\square exttt{N2}$ $\square exttt{N1}$ (取得・程度)
日本留学試験 () 点 ○をつけて下さい
【8】日本留学への興味はどの程度です。
□1. 留学を予定している⇒ <u>年月ごろ</u> □2. 留学したいと考えている
□3. 興味は持っている □4. 興味はない □5. その他
【9】【8】で1.~3.と答えた方は、日本で何を学びたいですか?
□ コンピューター、機械、電気・電子 □ 自動車 □ 服飾(ファッション)
□ 介護 □ 看護 □ 通訳・翻訳 □ 旅行・ホテル □ 調理・製菓
□ ゲーム・CG □ 建築 □ その他
【10】【8】で1.2.と答えた方は、広島の専門学校への留学の興味はどの程度ですか。
□1. 具体的に考えている⇒ 年 月ごろ □2. 留学したいと考えている
□3. 興味は持っている □4. 興味はない □5. その他
【11】今日のガイダンスで興味のある学校が見つかりましたか。(複数回答可)
□ 1. 広島工業大学専門学校 □ 6. 専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山
□ 2. 専門学校広島工学院大学校 □ 7. 広島 YMCA 専門学校
□ 3. I GL医療福祉専門学校 □ 8. 専門学校広島国際ビジネスカレッジ
□ 4. トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 □ 9. 日本ウェルネススポーツ専門学校広島校
□ 5. IWAD 環境福祉リハピリ専門学校 □ 10. 見つからなかった

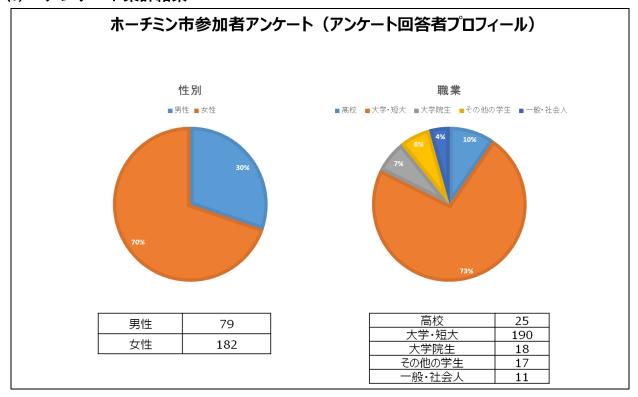
【12】【11】で $1\sim9$ と回答された方は、どんな点に興味がありましたか。(自由記述)

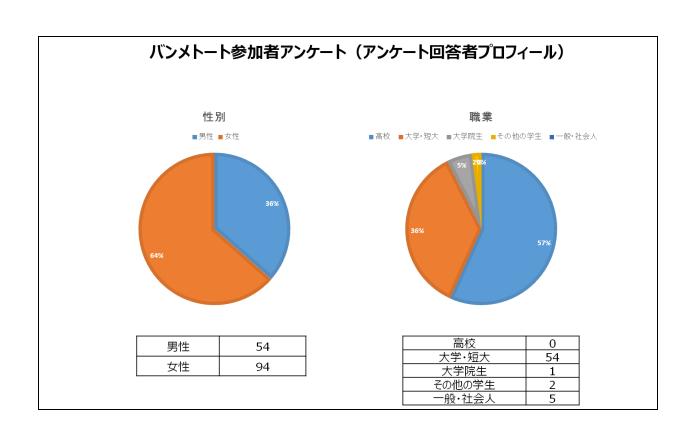
裏面へ続きます。

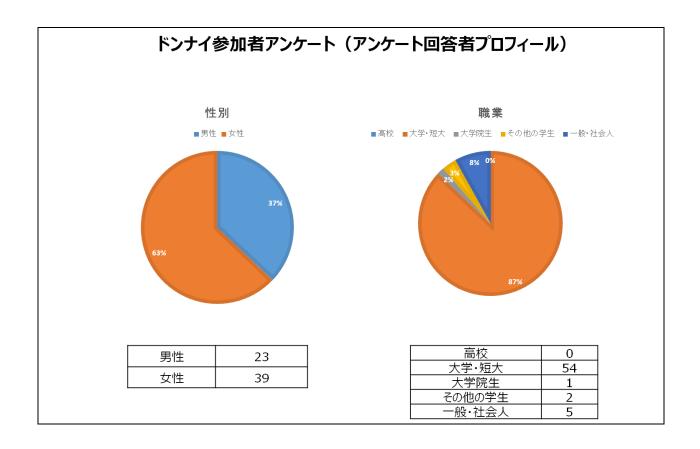
(2)-2 アンケート用紙 裏 (日本語)

<就職に関する質問> 【13】「広島での就職」↓ □1. 就職を考え □2. 広島以外の □3. 興味はある □6. その他	ている ⇒ 業 都市での就職を □4. も	種 考えている =	あれば ⇒ 希望の都市		
【14】【13】で1.またり 1.何年ぐらい働 2.広島または日	きたいですか?	⇒	年ぐ		記述)
【15】【13】で4. と答. 【16】今回の〔広島の日2					ゲラノゼ キ!、
[10] 7回0 (広島の日2	1. とても		3. どちら		5. とても
	良い	2. 良い	でもない	4. 悪い	悪い
フェアの構成・内容					
交通アクセス					
開催時期・日程					
スタッフの対応					
【17】今日留学フェアの □1. 雑誌・フリ □4. SNS・ブロ 【18】また、今日のよう □1. 参加したい 【19】今後、日本留学・	ーペーパー グ □4.家 な留学フェアが □2.参加	□2. インター 族・友人・知 閉催されれば、 したくない:₹	ーネット広告 人 □ 5. そ . 参加したいで 理由(□3. メルー の他 *すか?)□:	3. わからない
□1. 希望する ※希望するとお答	□2. 希望 えいただいた方	しない は、【3】にメ [、]	ールアドレスを	ご記入ください	Λ ₂ °
【20】今日の〔広島の日 望がございました				ミン」に対して	、こ意見・こ要
【21】主催者・参加の専・質問したい相手 ・内容(自由記述)	1門学校に対して	「質問したいこ	と、知りたいこ _	とがあれば教	えて下さい。
アンケートにご協力いた					
広工大工学院工				M C A 国際b	.*´ジネス ウ ェ ル ネ ス

(3) アンケート集計結果







回答者プロフィール

性別

3会場とも女性が3分の2を占める。ベトナムでは女性の向学心が強いようである。昨年 度も同様であった。

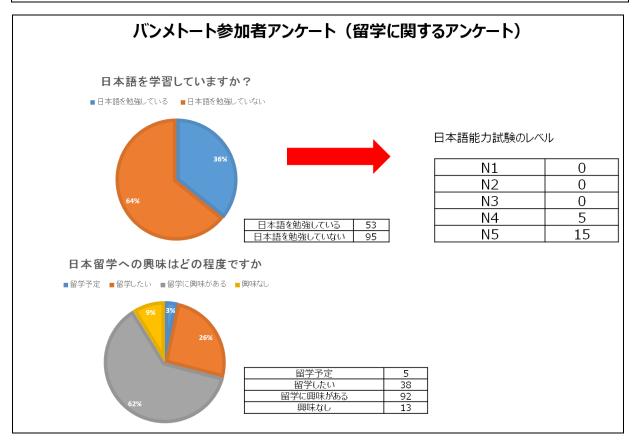
職業

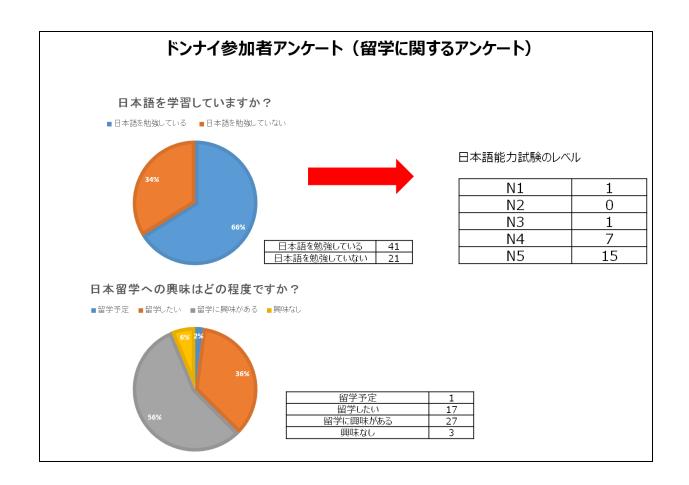
大学・短大生の参加が多い。

ホーチミン・ドンナイでは大学院生も来場している。

このアンケート結果では高校生はホーチミンだけであるが、バンメトートでは実際は高校生が 100 名ほど来場している。

ホーチミン市参加者アンケート(留学に関するアンケート) 日本語を学習していますか ■日本語を勉強している ■日本語を勉強していない 日本語能力試験のレベル N1 N2 N3 51 Ν4 60 日本語を勉強している 日本語を勉強していない **1**99 Ν5 76 日本留学への興味はどの程度ですか ■留学予定 ■留学したい ■留学に興味がある ■興味なし 留学予定 留学したい 83 留学に興味がある 162 興味なし





留学に関するアンケート

日本語を学習していますか

ホーチミンでは76%と日本語学習者が多いが、ドンナイでは66%に下がり、バンメトートでは36%と低くなっている。

都市部では日本語学校も多く、日本語を学習しやすい環境にあるが、地方には日本語学校が少ないことも要因と思われる。

また日本語のレベルでも同様のことがいえる。ドンナイ・バンメトートではほとんどがN4, N5 である。

日本語への興味はどの程度ですか

日本語能力とは関係なく、日本への留学に興味がある者は3会場とも60%程度にのぼる。 また、留学したい者も多く、いずれの会場でも30%ほどの希望者がいる。

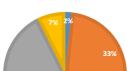
ホーチミン市参加者アンケート(留学に関するアンケート)

日本で何を学びたいですか?



コンピューター、機械、電気・電子	28
自動車	15
服飾	19
介護	38
看護	ω
通訳·翻訳	45
旅行・ホテル	60
調理·製菓	19
ゲーム・CG	16
建築	11
その他	2

広島の専門学校への留学の興味はどの程度? ■具体的に考えている ■留学したい ■留学に興味はある ■興味なし



■その他

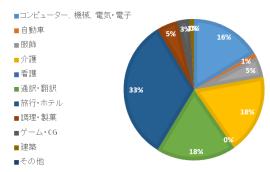
具体的に考えている	T 2
留学したい	40
留学に興味はある	71
興味なし	9

今日のガイダンスで興味のある 学校が見つかりましたか。

広島工業大学専門学校	24 23 35
専門学校広島工学院大学校	23
IGL医療福祉専門学校	35
トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校	28
「WAD環境福祉リルト*リ専門学校	28 23 25
専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山	25
広島YMCA専門学校	34
専門学校広島国際ビジネスカレッジ	37
日本ウェルネススポーツ専門学校広島校	31
見つからなかった	63

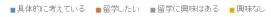
バンメトート参加者アンケート(留学に関するアンケート)

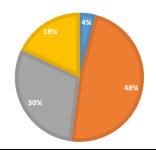
日本で何を学びたいですか?



コンビューター、機械、電気・電子	17
自動車	1
服飾	5
介護	19
看護	0
通訳·翻訳	19
旅行・ホテル	34
調理·製菓	5
ゲーム・CG	3
建築	1
その他	0

広島の専門学校への留学の興味はどの程度?

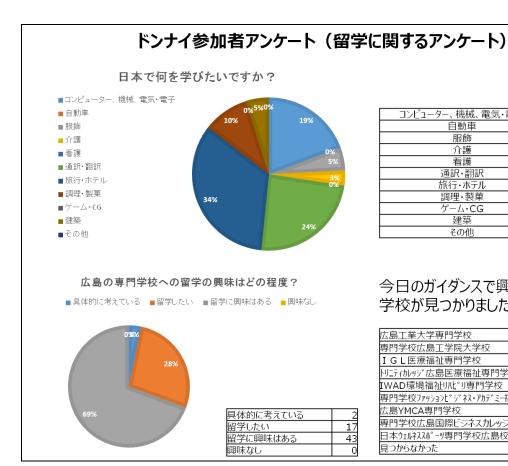




具体的に考えている	2
留学したい	24
留学に興味はある	15
興味なし	9

今日のガイダンスで興味のある 学校が見つかりましたか。

広島工業大学専門学校	19
専門学校広島工学院大学校	12
IGL医療福祉専門学校	11
トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校	12
IWAD環境福祉リルビリ専門学校	7
専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山	13
広島YMCA専門学校	16
専門学校広島国際ビジネスカレッジ	14
日本ウェルネススポーツ専門学校広島校	15
見つからなかった	29



コンピューター、機械、電気・電子	12
自動車	0
服飾	3
介護	2
看護	0
通訳・翻訳	15
旅行・ホテル	21
調理·製菓	6
ゲーム・CG	0
建築	3
その他	0

今日のガイダンスで興味のある 学校が見つかりましたか。

広島工業大学専門学校	9
専門学校広島工学院大学校	4
IGL医療福祉専門学校	5
トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校	1
IWAD環境福祉リルビリ専門学校	1
専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山	8
広島YMCA専門学校	9
専門学校広島国際ビジネスカレッジ	9
日本ウェルネススポーツ専門学校広島校	6
見つからなかった	10

留学に関するアンケート

日本で何を学びたいですか

今回のターゲット分野である工業、教育・社会福祉、服飾・家政の3分野と、通訳・翻訳、旅 行・ホテル、調理・製菓など興味のありそうな職種で回答を求めた。

来場者の興味には当然ばらつきがあるが、コンピュータ系はどの会場でも多いが、通訳・翻訳、 旅行・ホテルがそれを上回る人気があった。

介護の人気も高いが、ドンナイでは低く、「介護」のイメージが浸透していないようである。

広島の専門学校への留学の興味はどの程度?

具体的に考えている者が各会場2名いた。

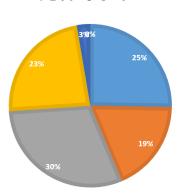
「留学したい」と、「留学に興味はある」を足すと80%を超えるものの、バンメトートでは興 味がない者も18%にのぼった「専門学校」に対する意識が、都会と地方とで温度差があるよう である。

ホーチミン市参加者アンケート(就職に関するアンケート)

「広島での就職」について、どうお考えですか?



- ■広島以外の都市での就職を 考えている
- ■興味はある
- ■もっと情報が欲しい
- ■興味はない
- ■その他



広島での就職を考えている	66
広島以外の都市での就職を考えている	48
興味はある	79
もっと情報が欲しい	61
興味はない	7
その他	0

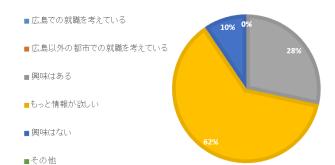
何年ぐらい働きたいですか? 広島または日本で仕事したあとはどうしたいですか?

)
3
2
7
3

ベトナムに戻って仕事	18
未定	35
他の仕事を日本で探す	8

バンメトート参加者アンケート(就職に関するアンケート)

「広島での就職」についてどうお考えですか?



広島での就職を考えている	0
広島以外の都市での就職を考えている	0
興味はある	42
もっと情報が欲しい	92
興味はない	14
その他	0

何年ぐらい働きたいですか?

広島または日本で仕事したあとはどうしたいですか?

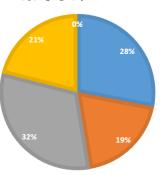
1 年	1
2年	3
3年	12
4年 5年	0
5年	9
6年	1
7年	0
10年	2

ベトナムに戻って仕事	15
未定	8
他の什事を日本で探す	2

ドンナイ参加者アンケート(就職に関するアンケート)

「広島での就職」についてお考えですか?

- ■広島での就職を考えている
- ■広島以外の都市での就職を考えている
- ・ 趣味はある
- ■もっと情報が欲しい
- 興味はない
- ■その他



広島での就職を考えている	16
広島以外の都市での就職を考えている	11
興味はある	18
もっと情報が欲しい	12
興味はない	0
その他	0

何年ぐらい働きたいですか?

1 年	0
2年	2
3年	6
4年 5年	1
5年	7
6年	0
7年	1
10年	1

広島または日本で仕事したあとはどうしたいですか?

ベトナムに戻って仕事	10
未定	2
他の仕事を日本で探す	5

就職に関するアンケート

ホーチミン・ドンナイでは「広島での就職を考えている」者が多く、バンメトートでは「もっと 情報が欲しい」者が半数以上を占める。都会と地方での情報量の差がはっきり出ている。

また、ホーチミン・ドンナイでは「広島以外の都市での就職を考えている」者も多く、広島を含めた日本での就職希望者は半数近くにのぼる。

「何年くらい働きたいですか?」という問いでは、5年以下が圧倒的に多く、またそのほとんどが、その後はベトナムに戻って仕事をしたいという希望を持っている。ベトナムに拠点を持っている日本の企業は人気が高いようである。

その他

フェアに関するアンケート「留学フェアは何を見て知りましたか?」

ホーチミン 「SNS・ブログ」51.5% 「家族・友人・知人」31.8%

バンメトート 「SNS・ブログ」18.9% 「家族・友人・知人」77.7%

ドンナイ 「SNS・ブログ」27.4% 「家族・友人・知人」33.9%

都市部では SNS での情報収集が盛んであるが、地方では口伝での情報が伝わりやすいようである。

10 総括

(1) 準備

① 委託契約締結からフェア開催までの準備期間(実質約1ヶ月間半)が短いということはあったが、事前の市場調査や、昨年度本委託事業で作成した SNS を使用しての広報ができた。また、昨年度事業での縁から、ダクラク省バンメトートでは「仙台外国語センター」、ドンナイ省では「ドンナイ技術大学」「南日南日本語学院」の協力が得られた。

また、現地の留学情報会社である LOTS COMPANY LIMITED (以下 LOTS) にも昨年度より引き続き会場手配・会場設営・広報活動を依頼し、前年の反省を活かした準備ができた。

② 今年度は「広島で就職」ということを明確にするため、フェアのタイトルを「広島で就職 するための留学フェア」と変更し、配布パンフレット・会場展示パネルについても「広島へ 留学 ⇒ 広島で就職」というルートについての説明を加えた。

(2) 広報活動

今年度も「仲介業者(エージェント)」を介することなく、本事業のための独自の広報活動を展開した。特に、開催前の1ヶ月以上がベトナムでは夏休みという日程であったが、以下の方策を実行することにより、効果的な広報活動を行った。

① 事前アンケートの実施

平成 29 年度フェアの反省を元に、ターゲット学生を明確化するため、現地企画会社 LOTS の協力を得て、開催 1 ヶ月前の 8 月 1 日~10 日に事前アンケート(ウェブ^{*})を実施した。このアンケート回答により、「広島での就職の可能性」について認識を高めることにつながり、アンケートの結果をもとに、フェアでの就職に有利になる留学・就職情報の発信、企業の求人情報の発信が行えた。

また、平成 29 年度フェアでは、"広報・PR" に留まった募集活動を、踏み込んで"動員"まで行えた。

※LOTS が保有する、日本への興味のある、また日本での就職に興味のある学生、新卒者 4,200 名の名簿登録者に対してアンケートを実施。100 名の回答を得て、本事業主旨への反映とともに、情報発信・来場促進を行った。

- ② ホーチミンでは大学の日本語クラブや日本語学校への直接訪問による広報活動、ドンナイでは、ドンナイ技術大学と南日南日本語学院に留学希望者の来場協力を依頼し、ダグラク省バンメトートでは、仙台外国語センターを中心に、ダクラク省及びダクラク省越日友好協会に協力を依頼した。特にダクラク省越日友好協会には、ダクラク省へのフェア開催許可申請にご協力いただき、広報に関して全面協力いただき、高校2校に動員もかけていただいた。
- ③ 留学フェア参加者募集のための情報発信手段として、昨年度本委託事業で制作した当連盟ホームページ等での広報及び、LOTS制作のWEB・Facebook等を活用した広報を実施した。
- ④ 「プチ留学体験」企画との連動

フェア開催時に、フェア後 11 月に開催予定の、「プチ留学体験」の面接選考会を実施し、 応募学生の出身学校自体の「広島」「留学」「就職」という意識を高める効果を得ることがで き、また、当該学校の協力体制も得ることができた。

(3) フォロ一体制

LOTS による、継続した(公社)広島県専修学校各種学校連盟へのフォロー体制が確立できた。

- ① 昨年度に引き続き、この留学フェアの実施を足掛かりに、ベトナム国内での継続した情報 発信が行える。
- ② 留学フェア参加者や、SNS 登録者のフォロー、LOTS 運営による留学フェアでの学校情報の告知、留学希望者の志望校への紹介・申請業務等、現地拠点としての活動を留学フェアのフォロー業務として依頼している。

II WEBの整備

1 目 的

平成 29 年度に (公社) 広島県専修学校各種学校連盟ホームページのリニューアルと、新たにベトナム語版を作成した。平成 30 年度は、作成したホームページの整備を行う。

平成 29 年度事業で、「WEB の整備」として制作した当連盟ホームページのベトナム語版についてのアクセス状況は、平成 30 年 3 月 1 日に公開してから 5 月 12 日現在までで、404,764 アクセス、平均 1.13 PV、直帰率 93.02%、問い合わせ件数が 10 件となっており、広島県の専門学校に対する興味は相当数に上っているとみられる。

一方でトップページからの直帰率が 93.02%となっており、増えたアクセスを存分に活かせない 状況となっている。この閲覧者を広島への留学に結び付ける・興味を持ってもらうために、今年度 はランディングページの作成、広島への留学方法についての動画を追加作成し、広島への留学をわ かりやすく説明する。

同時に、広告プロモーションの実施と、アクセス経路・行動パターン・コンバージョン等の解析 等のアクセス解析を行い、効果を測定する。

また、WEB整備のモデルとしての基本となる形を目指し、実施報告書には、閲覧者のアクセスの流入経路・行動等を取りまとめ、検証結果についてグラフ等を利用し、詳細に説明する。

2 事業概要

(1) ランディングページの制作(ベトナム語版)

ランディングページ(landing page)とは、直訳すれば着地ページでユーザーが最初に訪問する Web ページで、1ページで問合せ・資料請求を促す、独立したページのことである。

このため、ページを読みやすくするため、テキストよりイメージ画像を多用し、複雑な説明等は 簡略化または割愛し、問い合わせ等が気軽・簡単にできるようなレイアウトで作成する。

また、広告プロモーションのリンク元を現在の連盟トップページからこのランディングページ へ変更することにより、ランディングページ⇒問い合わせ⇒連盟ホームページへと誘導する流れ とする。

このランディングページでアクセス数 450,000、問い合わせ件数 (コンバージョン) 100 を目指す。

(2) 留学方法の説明映像制作(ベトナム語版)

この映像制作の目的は留学方法及び動線の理解を深めるためのもので、留学に必要な手続きを、 テキスト・写真で説明するだけではなく、わかりやすく記憶に残りやすい映像で制作し、ランディングページと連動させる

人の記憶に影響をもたらすものとして、「Verbal (言語)」「Vocal (聴覚)」「Visual (視覚)」といった3つの要素がある。影響を与える割合は言語…7%、聴覚…38%、視覚…55%と言われており、映像には「文字」「音 (声)」「映像」の各要素に訴える情報がすべて入っているため、情報量は単純にテキスト・写真だけの場合と比べて5,000倍程度あると言われている。そのため短時間で多くの情報を伝えることができ、テキスト・写真と比べて圧倒的に記憶に残りやすく、ま

た理解しやすくなる傾向にある。

ベトナム語のナレーション付きで、ホームページやパンフレットを見たりしているシーンやモ デルが書類に記入しているシーン等を撮影、CGアニメーション等でわかりやすく補足説明する。

(3) 広告プロモーションの実施

Google (検索エンジン)を使用して、広告 (動画広告・静止画広告)を掲載する。世界シェアトップ (89.86%)の検索エンジンである Google を用いた広告プロモーションとして、日本教育基盤財団 Facebook との差別化を図る。

日本教育基盤財団との連携については、Facebook 社に料金を支払っての広告プロモーションではなく、Facebookページに記事を投稿することで、広告プロモーション(留学フェアの情報、サイトの告知、誘導等)を実施する。

また、Google 広告の一部誘導先を、日本教育基盤財団の Facebook ページにする。 誘導先としては先述のランディングページへとする。

ターゲットは10代後半~20代後半の男女、日本や文化に興味、留学希望等で設定を行う。

(4) アクセス解析(効果の検証)

平成 29 年度に作成したホームページや SNS の検証(アクセス数・直帰率・行動パターン・エンゲージ数等)を行い、またその結果をモデルとして取りまとめる。

3 取り組みの推進体制

広島工業大学専門学校を中心に、工程表の作成及び工程管理を行った。 また、広島ベトナム協会より支援を受ける。

(公社)広島県専修学校各種学校連盟ホームページアドレス http://www.hirosenkaku.or.jp

4 構成員

	氏名	所属・役職
1	原田 優子	公益社団法人広島県専修学校各種学校連盟 会長
2	坂本 登美子	広島工業大学専門学校 副校長
3	小谷 亮爾	小井手ファッションビューティ専門学校 校長
4	村重 さやか	広島YMCA専門学校 事務次長
5	林 辰也	特定非営利活動法人広島ベトナム協会 理事長

5 事業内容

(1) ランディングページの制作

<広島専修学校各種学校ベトナム向けランディングページ>

本連盟の公式ホームページのメインカラーを採用。ベトナム向け運用の為全編ベトナム語。 ランディングページ(広告用ページ)ということもあり、1 ページに情報を簡略化して記載

<PC 表示>

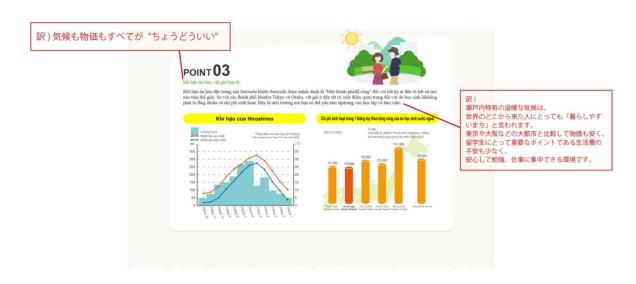




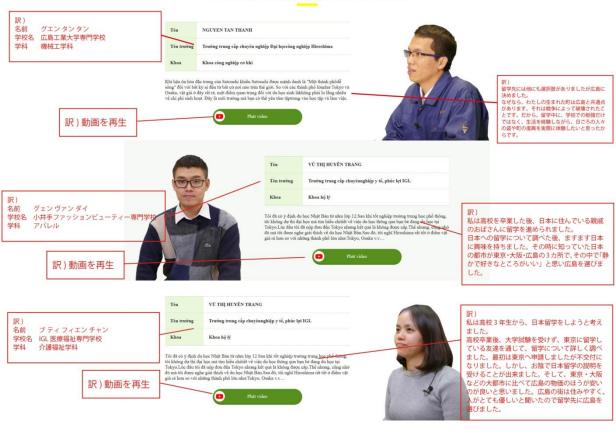


広島へ!

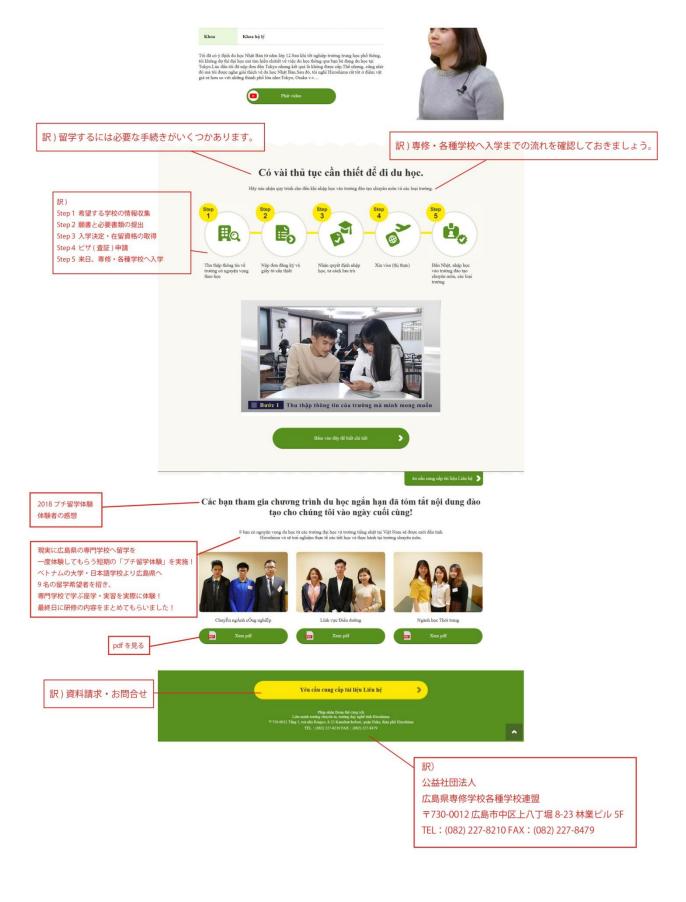
POINT 03



Tôi đã chọn Hiroshima làm điểm đến du học







(2) 留学方法の説明映像制作

<留学方法説明映像>

流行の表現手法(モーショングラフィック)で複雑な内容を 動きのあるアニメーション等や画像等で説明。 イメージのしやすさを重視した為、ナレーションもベトナム語で収録。









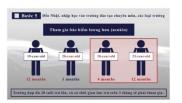














(3) 広告プロモーションの実施

Google AdWords にて、YouTube (動画広告)、ディスプレイ広告の2種を、2019年2月中旬~7月中旬まで配信を予定している。

広告2種は、季節や状況に合わせて随時配信コンテンツを変更(4月であれば桜等)。

ターゲットは「ベトナム在住、留学に興味のある高卒以上の男女 18歳~34歳」

広告のクリック先は先述のランディングページへ設定。問い合わせ、連盟公式ホームページへ の流入を狙う。

またランディングページ単体でアクセス数 450000、問い合わせ件数 (コンバージョン) 100 を想定。

アクセス解析の結果は2020年度報告書にて提出予定。

(4) アクセス解析(効果の検証)

■ 広告ターゲット

ベトナム在住、高卒以上、留学・日本に興味のある18歳~30歳までの男女

■ アクセス状況

合計アクセス数	平均ページビュー	直帰率	問い合わせ件数
676023	1.14	91.29%	10件

新規アクセス	リピーター	PV	平均滞在時間
91.30%	8.70%	306144	1分13秒

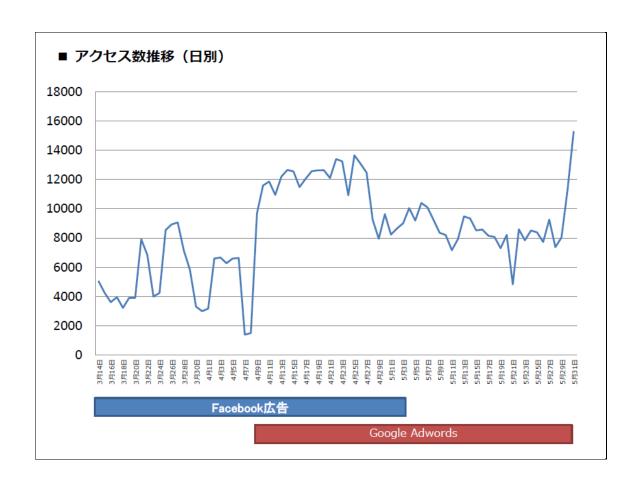
■ 広告種別アクセス数

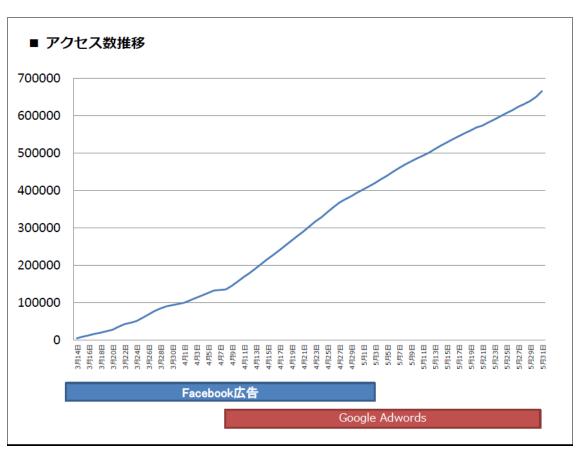
広告種類	アクセス数	期間	日数
Facebook広告	216608	2018.3.15~5.3	48日間
Google Adwords	459415	2018.4.9~5.31	53日間

■ 曜日別アクセス割合

月	火	水	木	金	±	日
13.44%	13.87%	14.11%	17.64%	15.57%	14.86%	10.51%

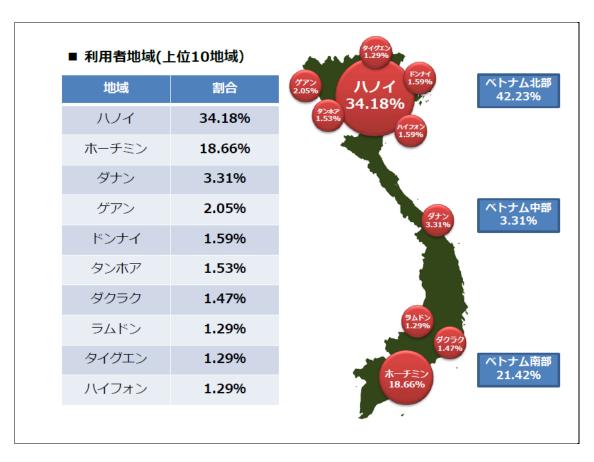
※ アクセス数 676,023 に対し、問合せ件数は 10 件しかない。





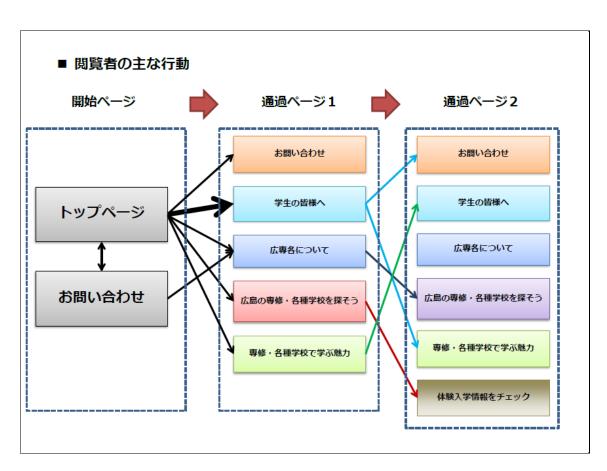
■ 閲覧者年齢層 18-24 性別 25-34 35-44 男性 19.07% 12.23% 1.08% ■男性 25-34 女性 45.33% 17.33% 4.96% ■男性 35-44 ■女性 35-44 ■ 閲覧端末 端末種 割合 モバイル 93.53% ■モバイル PC 3.42% ■ PC ■タブレット タブレット 3.05% ■ 閲覧ブラウザ (上位5ブラウザ) ブラウザ 割合 Android Webview 48.15% Android Webview ■ Chrome Chrome 21.13% Safari (in-app) Safari (in-app) 17.48% ■ Safari Samsung Internet Safari 7.03% Samsung Internet 2.06%

※閲覧者は女性が半数近くを占め、閲覧端末は圧倒的にモバイルである。



■ 各ページアクセス状況(上位7ページ)

ページ	PV数	PV数(割合)
トップページ https://www.hirosenkaku.or.jp/	266584	87.08%
お問い合わせ https://www.hirosenkaku.or.jp/contact/	8653	2.83%
学生の皆様へ https://www.hirosenkaku.or.jp/students/	6921	2.26%
広専各について https://www.hirosenkaku.or.jp/about_us/	1675	0.55%
広島の専修・各種学校を探そう https://www.hirosenkaku.or.jp/students/search/	1492	0.49%
専修・各種学校で学ぶ魅力 https://www.hirosenkaku.or.jp/students/learning/	1412	0.46%
体験入学情報をチェック https://www.hirosenkaku.or.jp/students/experience/	1029	0.34%



Ⅲ プチ留学体験

1 目的

広島の専門学校で専門的な技術や資格を身に付け、広島で就職し、将来はグローバルに活躍できる人材を育成するため、学習意欲が高いベトナム人に対して"プチ留学体験"を実施することとした。

参加者の募集にあたっては、広島でのプチ留学体験中において、SNS等で情報を随時発信し、 帰国後には在籍校や所属機関でプレゼンを行い、学んだ内容や経験を広くアピールしてもらうこと を課すこととした。

2 取り組みの推進体制

- ① 構成員会議において、募集要項を策定
- ② ベトナムの日本語学校等に打診。ベトナムの大学は夏休みのため、日本語クラブへLOTSより広報を行う。
- ③ 応募者の書類審査を行い、ベトナム広島県留学フェアで訪問した際に、面接を実施。 帰国後構成委員会で最終決定する。
- ④ (公社)広島県専修学校各種学校連盟を中心に、広島訪問のスケジュール調整等諸準備を行う。 同時に、広島市内の体験授業受入校及び訪問企業を選定し、随行者とスケジュール調整等諸 準備を行う。

同様に、連盟を中心に、ベトナム人留学生との交流会、及び関係団体との交流会の諸準備を 行う。

3 構成員

	氏 名	所属・役職
1	原田 優子	公益社団法人広島県専修学校各種学校連盟 会長
2	坂本 登美子	広島工業大学専門学校 副校長
3	中村 安行	IWAD環境福祉リハビリ専門学校 専務理事
4	竹越 徹	トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 理事
5	村重 さやか	広島YMCA専門学校 事務次長
6	山本 耕史	広島県地域政策局国際課 課長
7	林 辰也	特定非営利活動法人広島ベトナム協会 理事長

4 事業概要

(1) 対象者の選抜

将来の職業に就く分野を工業分野(自動車整備・機械)、教育・社会福祉分野(介護福祉)、服飾家政分野の3分野に限定し、各分野から3名の合計9名を、ベトナムの日本語学校や留学フェアの会場にて書類審査と面接により選抜を行った。その結果、高校卒業者から大学生、社会人、元技能実習生まで多様な経歴を持つ19歳から26歳までの9名を選抜することができた。なお、日本語能力については、N3~N2レベル相当であり、面接を通して学習や日常会話においては支障がないと判断することができた。また、9名全体の引率教員として、南日南日本語学院から1名の教員に同行してもらいサポートをしてもらうこととした。

プチ留学体験参加者

分 野	氏 名	性別	年齢	所 属	日本語能力
工業	Nguyen Van Phu	男	23	Minh Tu 日本語学校	N2
				*元技能実習生	
工業	Truong Minh Tam	男	19	Minh Tu 日本語学校	N3 相当
工業	Nguyen Ngoc To Hien	男	19	南日南日本語学院	N3
教育社会福祉	Nguyen Thi Ngoc Hau	女	22	南日南日本語学院	N3
教育社会福祉	Nguyen Hoang Thanh Phuc	男	21	人文社会科学大学4年	N3
				*東京の日本語学校に	
				1年間在学	
教育社会福祉	Nguyen Ngo Hien Thanh	女	21	貿易大学3年	N3
服飾家政	Nguyen Thi Hong	女	24	Minh Tu 日本語学校	N3
				*元技能実習生	
服飾家政	Nguyen Thi Ngoc Bich	女	26	南日南日本語学院	N3 相当
服飾家政	Nguyen Nhu Thuy	女	20	オープン大学2年	N3

引率教員 南日南日本語学院副校長 Nguyen Vu Khanh

(2) 受入専門学校

- ① 工業分野 2校
 - 専門学校広島工学院大学校(自動車整備)・広島工業大学専門学校(機械・電気)
- ② 教育・社会福祉分野 2校 IGL医療福祉専門学校・トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校
- ③ 服飾・家政分野 1校小井手ファッションビューティ専門学校

(3) 実施期間と主な受講内容

期間:平成30年11月12日(月)~11月16日(金) 主な受講内容は以下のとおり

① オリエンテーション

- ・日本語、日本文化について
- ・広島県の特色及びベトナム人材の就労状況等について
- ② 専門学校教育の特色
 - ・日本の教育制度と専門学校教育の特色について
 - ・専門学校の施設見学及び体験実習について
- ③ 広島での就職について
 - ・広島の企業で働くベトナム人就労者の体験談ならびに企業人事担当者との懇談
- ④ その他
 - ・広島の専門学校や日本語学校で学んでいるベトナム人留学生との交流
 - ・特定非営利活動法人広島ベトナム協会メンバーとの交流
 - ・パワーポイントの作成と情報発信

詳細スケジュールについては以下のとおり

プチ留学体験スケジュール

		スケジュール	担当者
日時	時刻	内容	研修場所
11 月 11 日 (日)	11:05 20:40	ホーチミン空港発 台北経由 広島空港着 ホテルへ移動	
	10:00	総合ガイダンス ・各校受入担当者の紹介 ・全体スケジュール案内 ・SNS 等での情報発信について 担当(株)ミックス	各校受入担当者 並びに留学フェア参加者 工業分野 : 広島工業大学専門学校 専門学校広島工学院大学校 教育社会福祉分野: I G L 医療福祉専門学校 トリニティカレッジ広島医療福祉 専門学校 服飾家政分野: 小井手ファッションビューティ専門
11月 12日 (月)			学校 ファッションビジネスアカデミー福山 日本語学科:広島YMCA専門学校 広島国際ビジネスカレッジ 日本ウエルネススポーツ専門学校
	13:00	日本文化や広島について ①日本語・日本文化について ②広島県の特徴について 広島県の魅力・ベトナム人材への 期待	担当 ①広島YMCA専門学校 ②広島県地域政策局国際課
	15:00 16:00	③広島県「ものづくり」企業の紹介 今日の振り返り学習	③広島工業大学専門学校
11 月 13 日 (火)	9:00	体験実習 (午前3時間・午後3時間) ①工業分野の実習体験 ②教育社会福祉分野の実習体験 ③服飾家政分野の実習体験	各校で実習体験を実施 ①広島工業大学専門学校(午前) 専門学校広島工学院大学校(午後) ②IGL医療福祉専門学校(午前) トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校(午後) ③小井手ファッションビューティ専門学校 (午前・午後)
	16:00	今日の振り返り学習	
	18:00	広島ベトナム協会・留学生交流会	広島ベトナム協会ならびにベトナム人留学生 との交流

	9:00	パワーポイント作成指導	PC 指導担当 : (株) ミックス
	10:00	研修まとめのポイント	まとめ方のポイントを指導(担当:各分野)
	11:00	専門学校の特色	
11月		・専門学校の特色と大学との違い	・大学との違いや就職状況
14日		・働くことができる就労ビザ	・就労ビザ取得要件について
(水)	13:00	受入専門学校見学	広島工業大学専門学校(13:20~14:10)
(>1<)			トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校
			(14:40~15:10)
	10.00	<u> </u>	広島YMCA専門学校(15:20~15:50)
	16:00	広島市留学生会館見学	
	9:00	今日の振り返り学習 就職ガイダンス	 ベトナム人就労者 25 分・企業 25 分・
	9.00	処職ガイタンへ "広島で就職しよう"	質疑 10 分
		広島の企業で働くベトナム人就	頁級 10 万 工業分野(広島工業大学専門学校)
		労者の講話	9:00~10:00
		・受入企業担当者の講話	教育社会福祉分野(IGL 医療福祉専門学校)
11月		207 (<u>m</u> 2)(3—— 1 1 11) 11	10:00~11:00
15日			服飾家政分野(小井手ファッションビューティ専門
(木)			学校)
			11:00~12:00
	13:30	広島のものづくり 工場見学	
		マツダミュージアム	
	16:00	今日の振り返り学習	
	19:00	パワーポイント作成・プレゼン準備	
	9:00	研修のまとめとプレゼン	
		 プレゼン準備	・アンケート回収
	11:00		・プチ留学全体への評価聞き取り
11月	11:00	参加者によるプレゼン	 運営委員・各校責任担当者・連盟事務局参加
16日		(分野別に代表者が発表)	連呂安貝・台仪貝は担当名・連温事務向参加
(金)	13:00	体験レポートのまとめ	
\\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\			
		帰国準備	
	18:00	サヨナラパーティ	運営委員・各校受入担当者・留学フェア参加者
		修了証授与	連盟事務局等
11月	6:20	ホテル出発	
17日	9:00	広島空港発 台北経由	
(土)	16:50	ホーチミン着	

(4) プチ留学の様子

9名のプチ留学参加者のうち、技能実習生として広島県呉市で勤務した経験がある Guyen Van Phu さん以外は、全員が初めての広島訪問であった。彼らは慣れない環境の中で、日々のプログラムに意欲的に取り組んだ。

以下、その様子を紹介する。

11月12日(月):総合ガイダンス・ウエルカムランチ・日本語や広島県について等

9月に実施したベトナム留学フェア3会場(ホーチミン・バンメトート・ドンナイ)並びに Minh Tu 日本語学校・南日南日本語学院での面接を担当した専門学校教職員と選抜されたプチ 留学生が再会し、終始和やかな雰囲気で総合ガイダンスを行うことができた。

その後、SNS 等での情報発信をリアルタイムで随時行ってもらうため、ノート型パソコン

を全員に貸与し、使用方法について指導を行った。

広島県地域政策局国際課からは、広島県が生活しやすい環境であることの説明がなされた。 また、県内留学生は4,089人(2017年5月現在)で、うちベトナム人留学生は1,592人であり、将来は、県内企業への就職を期待していることや、留学生の就職や生活を支援する"広島県留学生活躍支援センター"があり、サポート体制も整備されているとの説明があった。

日本語と日本文化については"漢字"を取り上げ、ベトナム語と音が類似している熟語や、 筆ペンを使っての漢字の美しい書き方・書き順について学んでもらった。

広島県の「ものづくり」の特徴については、ものづくりの歴史的背景と特徴をまとめたテレビ番組(広島テレビ)"Made in HIROSHIMA スペシャル~ひろしま一番物語~"を視聴してもらい、補足で解説が加えられた。戦後の広島で、地域におけるものづくりの伝統技術や精神を継承しながらも、常に革新とチャレンジを行い事業展開させている企業の取組みを学生たちは感心しながら熱心に見ていた。





11月13日(火):体験実習

●工業分野(広島工業大学専門学校 9時~12時)

内容:機械加工実習(普通旋盤によるコマ作り体験)

学生3名は普通旋盤を使い金属を削ることは初めてであったが、精度を求められる 加工技術の難しさと楽しさを体験できたようである。





●工業分野(専門学校広島工学院大学校 13 時~16 時)

内容:自動車整備実習(エンジンの分解組付け着火運転・自動車の日常点検) 学生たちは、ロビンエンジンの分解整備と自動車の点検の体験をとおしてエンジン各 部の構造作動と整備作業を理解し、自動車の点検整備の方法を体験した。





●教育・社会福祉分野 (IGL医療福祉専門学校 9時~12時)

内容:日本の介護・介護福祉士の資格とその学習について(座学/介護実習体験/施設見学) 学生たちは、「ベトナムに日本と同等の具体的なカテゴリーが存在しない"介護"」に ついて理解をし、ベトナムにおける高齢者ケアの将来像・発展形としての介護を、こ れからのベトナムに必要な技術・職種として捉えることができた。





●教育・社会福祉分野(トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 13 時~16 時)

内容:留学生のみなさんに対し、まず日本の介護とはどんなものなのかを説明し、実際に養成校で教えている介護技術の体験をしてもらった。その後は介護福祉学科の学生と一緒にレクリエーションの授業に入ってもらい、遊びやゲームを通して機能を回復していくゲームを一緒に考えた。ベトナムの皆さんも色々なアイデアを出すなど、日本の学生と一緒に授業が体験でき、とても楽しく有意義な時間を過ごせたとの感想だった。





●服飾・家政分野(小井手ファッションビューティ専門学校 9時~16時)

内容:パターン作成、アクセサリー製作、PCによるグラフィック作成

学生たちにとってパターン作成は難しいようであったが、3名とも真剣に取り組んでいた。アクセサリーはとても気に入ったようで、早速身に着けていた。





11月14日(水):パワーポイント作成準備・専門学校の特色

最終日のプレゼンテーションに備えて、パワーポイント作成の技術を学ばせた。パワーポイントについては、基本操作について大学生は慣れていたが、効果的な見せ方等は知らない者がほとんどであった。3分野ごとに学生たちが互いに教え合いながら最終日の発表へ向けての内容とページ構成を検討した。また、専門学校の担当教職員も随時アドバイスを行った。

専門学校の特色については、日本の専門学校制度や教育の特色、専門学校と大学との違い、また留学生の就職活動と介護福祉士として就職する際の就労ビザについて説明を行った。



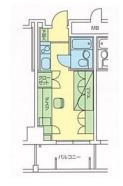


午後からは、受入専門学校3校を全員で見学した。

また、その後、広島市留学生会館を訪問し、留学生の居住環境を実際に見ることができた。







11月15日(木): 就職ガイダンス

各分野において、広島で働いているベトナム人の方に、就職に至るまでの過程や現在の仕事内容、将来の目標や夢について話をしてもらった。ベトナムに家族を残し、広島の日本語学校や専門学校で学び、苦労をした末に終に内定を得たという体験や、周りへの感謝の気持ちを話すうちに講演者自身が涙ぐむ場面もあった。プチ留学生たちにはリアルな事として伝わったと思われる。また、講演後にはベトナム語での質問が次々と出るなどして予定時間を越え、大変有意義な就職ガイダンスとなった。

■工業分野

(株) 不二ビルサービス 総務部総務課 課長 藤田志津恵社長室 グエン フーン チャン ニエムさん

講演の概要

会社の紹介・ベトナム人材への期待・求める力と適性・ベトナム人社員の活躍 仕事の内容・やりがい、将来の夢







■教育社会福祉分野

社会福祉法人経山会 特別養護老人ホームこころ三滝荘 職員 介護福祉士 グエン・ティ・トゥ・ホンさん

講演内容の概要

・介護の仕事は、体力的に厳しく辛い仕事というイメージが先行し過ぎていると感じる。 私自身、言葉の壁により十分な意思疎通が図れず一度は辞めたいと思ったこともあるが、 現在は、毎日楽しく現場で仕事をしている。日本人の同僚には、言葉では負けても知識 では負けていないという自信がある。

- ・介護の仕事で一番大切なのは、コミュニケーションだと思う。日本人の優れているところは、我慢強く相手から話を聞くという姿勢があることだと思う。何か起きたときにも、相手の悪いところを探すのではなく、自分を振り返ってみるということを学んだ。
- ・母校のIGL医療福祉専門学校では、"介護の仕事は魂を磨く仕事"と教わった。これ からもこの言葉を大切にしていきたい。
- ・ベトナムでは、今後、高齢者が増えてくるので、介護の知識が必要となる。私の将来の 夢は、日本で経験を積んでベトナムで介護施設を作り、ベトナムの高齢者のために尽く すことである。



■服飾家政分野

小井手ファッションビューティ専門学校 教員:高橋尚子

学生 グエン ヴァン ダイさん

講演の概要

ファッション業界で就職することは大変難しいと聞いていたが、このたびメルボ紳士服工業(株)からパタンナーとして内定をいただき、2019年4月から大阪で働くことになった。 内定したことで、私を送り出してくれた家族や、指導していただいた専門学校の先生など、これまで応援してくれた多くの方に恩返しすることが少しでもできたと思うと、とても嬉しい。

仕事をする上で一番大切なことはコミュニケーション力だと思う。これから日本に留学して日本で働きたいと考えている人には、そのためにも日本語をしっかり勉強しておいて欲しいと思う。

特に、専門学校は専門的な学習がほとんどなので、日本語を勉強する時間もあまり取れないと思う。また、アルバイトと勉強の両立も大変である。



11月16日(金): プレゼンテーション・修了証授与

分野ごとにプチ留学のまとめとしてプレゼンテーションを行った。

■工業分野





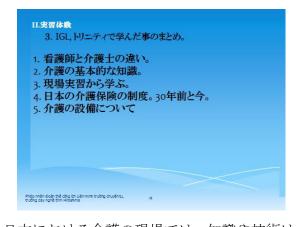
日本では何よりも「安全第一」を優先とする考えが重要であるが、そのことを大変良く理解できていたと思う。機械加工に熱心に取り組む姿勢からは、ものづくりへの興味・関心が非常に高いことが伝わってきた。将来はぜひ専門学校に入学して欲しい。(広島工業大学専門学校)

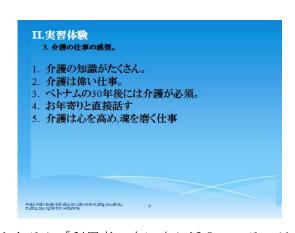
各プログラムにおいて、真剣にまた丁寧に取組まれた体験のプレゼンテーションからは、職業や生き方について自分の将来を見据えた考えがまとめられており、純粋でモチベーションが高いことを感じました。

学生さん3名の方はコミュニケーション能力が高く、トレーナーの指示をよく理解でき、想像以上に円滑な対応ができました。母国とは違う文化の中で貴重な体験をされたことは、皆さんの器が更に大きくなったのではないかと思います。今後のご活躍を期待いたします。

(専門学校広島工学院大学校)

■教育·社会福祉分野





日本における介護の現場では、知識や技術はもちろん「利用者の方に寄り添うこころ」が大切です。そのためにはコミュニケーション能力をしっかりと意識して身につけなければなりません。ベトナムのみなさんの優しいおもてなしのこころや細かな気配りが自然にできるところは介護にとても向いていると感じました。是非、日本でしっかり勉強して「介護福祉士」を目指していただきたいと思います。(トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校)

Q:(広島での)介護の仕事はどんな仕事ですか?

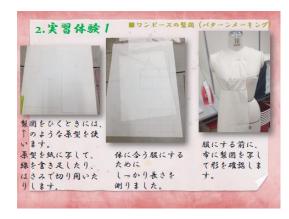
A:介護の仕事は心の仕事です。

この表現が、学生が捉えた、介護の本質である。高齢者を敬い、"心"や"関係性"を重視するベトナム人にとって、高齢者のケアは、"家庭で家族が行うもの"であり、高齢者施設は、 "それが叶わない限られた人が入所する救済的な施設"でしかなかった。

このプチ留学を通して、学生は、介護は、高齢者が豊かに人生を過ごすために不可欠であり、 ベトナム人の価値観から見ても非常に意義がある仕事であるという理解を、さまざまな体験から感じ取り、学び取ることができた。(IGL医療福祉専門学校)

■服飾家政分野





ファッションに対する興味やセンスは非常に高いものを感じた。特に色彩感覚は日本人には 無いものを持っており、アクセサリー製作では素晴らしい作品を作った。

プレゼンの内容もよくまとまっており、ノートに日本語で下書きした物を見せてもらったが、 とても綺麗な字で書かれていて感心した。

(小井手ファッションビューティ専門学校)

修了証授与

学生たちは、優秀な態度で全プログラムをすべて受講した。最終日のサヨナラパーティでは、 一人ひとりに修了証を授与した。





5 総括

(1) 評価について

プチ留学参加者9名にアンケート(記名式)を実施し、全員から回答を得た。これを見ると、 専門分野への学びの意欲、進学への意欲、広島の企業に就職したいという気持ちが大変強くなっ ていることが分かる。

またプログラムとしては、体験実習についての評価が高い。自由記述では、広島という街や環境について大変好意的である。担当教員によるヒヤリング内容も、アンケートと同様のものとなっている。

1週間という大変短いプチ留学ではあったが、当初の目的は達成できたのではないかと思われる。

① アンケート結果

■日本に来たのは初めてですか?

①初めて5名

②来日したことがある 4名

場所・理由は? 1名(工業分野) 広島県・仕事(技能実習生)

場所・理由は? 1名(福祉分野) 東京都・その他(日本語学習のため)

場所・理由は? 1名(家政分野) 香川県・仕事(技能実習生)

場所・理由は? 1名(家政分野) 大阪府・観光

■広島は初めてですか?

①初めて8名

②広島に来たことがある 1名

場所・理由は? 広島県呉市倉橋島・仕事(技能実習生)

■体験実習について

専門学校で身に付ける技術・技能の一部を「体験実習」として体験してもらいました。

□実習の内容は理解できましたか?

①よく理解できた 8名

②やや理解できた 1名

- ③あまり理解できなかった
- ④まったく理解できなかった

□実習したことで専門分野への学びに対しての興味が強くなりましたか?

- ①大変強くなった 9名
- ②やや強くなった
- ③あまり強くならなかった
- ④まったく強くならなかった

■専門学校の特色について

□学校制度や大学との違い、専門学校教育の特色について理解できましたか?

- ①よく理解できた
- 5名
- ②やや理解できた
 - 4名
- ③あまり理解できなかった
- ④まったく理解できなかった

■将来の進学や就職ついて

- □広島の専門学校へ進学したい気持ちがプチ留学を体験して強くなりましたか?
 - ①大変強くなった 8名
 - ②やや強くなった 1名
 - ③あまり強くならなかった
 - ④まったく強くならなかった
- □広島の企業に就職したい気持ちがプチ留学を体験して強くなりましたか?
 - ①大変強くなった
- 9名
- ②やや強くなった
- ③あまり強くならなかった
- ④まったく強くならなかった

■プログラム全体を通して

- □どの学習内容に最も興味を持ちましたか? (複数回答可)
 - ①11月12日(月)日本語や日本文化、広島県の紹介 1名
 - ②各分野での体験実習

8名

③専門学校の特色・大学との違い

3名

④就職ガイダンスでのベトナム就労者と受入企業の話 1名

) ⑤ その他 (

■その他

□時間があればどのようなことを学びたかったですか?あるいは経験したかったですか? 自由記述 (原文のまま)

(工業分野)

- ・工業分野のことを学びたい。体験学習も。
- ・いろいろな機械の種類をもっと知りたい。たとえば車の部品、バイクの部品について。
- ・将来チャンスがあったら広島県で働きたいです。
- もっと機械の実習をしたいです。

(教育・社会福祉分野)

- ・時間があれば広島のいろいろなところを観光したいです。
- もう1週間いたかった。
- ・日本語をもっと勉強する。

- ・文化や介護のことをもっと勉強する。
- ・お年寄りと直接話したい。

(服飾・家政分野)

- ・ファッションの働くところを見学したいです。
- ・施設と設備はとても便利です。
- ・もっと実習で学びたいです。実習はとても面白かったから。

□広島の街の印象はどうですか? 自由記述(原文のまま)

- ・広島の印象はたくさん浮かびます。本当に広島で暮らしたいと思っています。
- 広島は景色がすばらしく、空気がきれいです。
- ・景色がすばらしく、みんなやさしいです。
- ・景色もいいし、人も親切だと思います。すばらしいところです。
- ・親切な人、おいしい料理。
- すばらしいところ、皆はだれでも親切。
- ・大学を卒業したら、是非広島へ留学と、働きに来ます。
- ・もっと広島が好きになった。特別広島。
- ・日本の教育を学びたい。
- ・お好み焼きの作り方びっくりしました。
- ・広島県は小さい日本見たいです。とてもきれいです。
- きれいで住みやすいところです。広島で住みたいです。

② 分野担当教員によるヒヤリング

プチ留学体験者との面談を通してのヒヤリングを実施した。

- ■工業分野3名からのヒヤリング
 - ・機械の実習をもっとしたかった。
 - ・車の部品、バイクの部品、船の部品など、また、分解や組み立てをしたい。
 - ・将来は広島の専門学校に留学して、広島で就職したい。
 - ・広島は空気が綺麗で景色も良いと感じた。
- ■教育・社会福祉分野3名からのヒヤリング
 - ・広島は危ないところかと思っていたが、みんな親切で、細かい気遣いがあり平和な街 だと感じた。
 - ・介護は相手の気持ちを大切にすることが重要であることを学ぶことができた。
 - ・介護現場では機械化が進んでいることに驚いた。
 - ・日本語は、書くことが大変なので、留学までに頑張りたいと思う。
- ■服飾・家政分野3名からのヒヤリング
 - 指輪などのアクセサリーを作りたいと思った。
 - ・実習では指輪作りが一番楽しかった。
 - 将来はファッションデザイナーやパタンナーになりたい。
 - ・初めて日本に来たので、全てが面白かった。

(2) 課題について

① 研修期間と教員の指導について

正味5日間のプログラムであり、もう少し期間を延ばし、学生の満足度が高い体験実習を中心としたプログラムができれば良いと思う。今回は、プレゼンのまとめの方に学生の意識が集中し、一つのテーマを深く掘り下げて考えるようなことができなかった。

また、日々の体験レポートには、その日にプログラムを担当した教員が目を通し、質問や 疑問点あれば翌日に答えるということを想定していたが、レポートの受け渡しがスムーズに できず、結果として十分に対応できなかった。

② 研修内容について

体験実習については、各専門学校でオープンキャンパスの際に高校生対象に実施している 実習を展開してもらい学生には好評であった。

しかし、就職ガイダンスについては、工業分野以外は就職先企業の方が多忙で日程調整ができず、来てもらうことができなかった。

次年度については、企業の方との連携を密にして、企業や業界の情報提供を丁寧に行い、 1日インターンシップのようなところまで行うことができれば、よりリアルな体験になり広 島で就業しようとする意欲の向上が図れるのではと考える。

③ SNS の効果について

プチ留学体験会のハッシュタグを「#hirosen」と設定し、プチ留学体験参加者が自由に留学体験の記事を投稿できるように設定した。今回の参加者9名は、全員個人でFacebookに参加している。

その結果、体験会の記事に下記のリアクションが得られた。

【連盟 Facebook (体験会告知記事)】

18 リアクション (15 いいね、9 超いいね、コメント 3 件、シェア 12 件)

【参加者 Facebook】

240 リアクション(148 いいね、42 超いいね、コメント 37 件、シェア 27 件)

参加者個人の積極的な記事投稿(体験中の写真を用いた動画を作成してアップロード等) により一定の拡散(シェア合計 27件)があった。

資料編

2018 プチ留学体験について (募集)

趣旨

広島県専修学校各種学校連盟では、専門学校で専門的な技術や資格を身に付け、広島ないしは日本で就職する、あるいは、その後に帰国しベトナムで活躍できるグローバル人材を育成したいと考えています。

専門学校は、職業に就くための職業教育を行う高等教育機関であり、大学と異なり実務に特化した 授業を企業等と連携して展開し、実践力を養成しています。また、就職に有利となる資格取得の対策 も授業の中で実施しています。このようなことから、毎年、大学より高い就職率を保持しているのが 専門学校の特徴です。

また、広島は日本の中でも温暖な気候と自然豊かな海と山に恵まれており、魚・野菜・果物など美味しい食べ物がたくさんあります。その上、東京や大阪のような大都市より生活費も安く抑えられ生活するにはとても良いところです。

専門学校では、どんな授業や実習が行われ、将来はどのような企業で働くことができるのか、授業体験や企業見学・訪問のプログラムを準備しております。

ぜひ体験してみてください。

プチ留学期間

2018年11月 1週間程度スケジュール表(別添)

留学諸費用について

- (1) 負担する必要がないもの
 - ◆所属教育機関あるベトナムの空港から広島市内までの往復旅費
 - ◆滞在中の宿泊代・移動費
 - ◆教科書代・受講料・実習費用・施設利用費
- (2) 自己負担とするもの
 - ◆パスポート代 (持っていない者のみ)・海外保険代
 - ◆ベトナム国内での移動費
 - ◆広島滞在中の食費

*ただし、日程表に記載がある懇親会についての負担は不要です。

その他

プチ留学最終日には、成果や感想をまとめたプレゼンテーションをしてください。 また、アンケートやインタビューにもご協力ください。

募集要項

定員 10 名程度

内訳 ①工業分野(機械・自動車・電気・電子・IT) 3名程度

②介護福祉分野(介護) 3名程度

③ファッション分野(デザイン・パタンナー) 3名程度

受入校

①広島工業大学専門学校 専門学校広島工学院大学校

② I G L 医療福祉専門学校 トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校

③小井手ファッションビューティ専門学校

*各校の内容については、下記 Web (ベトナム語版) で確認ください。

https://www.hirosenkaku.or.jp/

応募資格

- (1) 高等学校を卒業していること
- (2) 上記の①~③の各分野に関する職業に就くことに興味関心があり、そのために広島へ留学する意欲があること
- (3) 学習状況や人物について所属教育機関の長の推薦があること
- (4) 日本語能力が概ね N3以上のレベルに達していること
 - *帰国後は所属教育機関において、受講した専門学校教育の内容や自身の成果等について発表し積極的に広報をしてくださる方を優先します。

出願期間

2018年8月1日~8月末

願書提出先

所属教育機関 担当者まで

願書並びに所属教育機関長の推薦書 様式 (別添)

面接日 (予定)

ホーチミン市 南日南日本語学院 2018年9月8日(土) 午前 バンメトート省 仙台外国語センター 2018年9月10日(月)午前 ドンナイ省 ドンナイ技術大学 2018年9月11日(火)午前

合否発表

書類審査と面接により総合的に判断し9月末までに所属機関の担当者にお知らせします。

以上

プチ留学選考面接評価票

面接会場 (□ホーチミン □バンメトート □ドンナイ)

受験番号	名 前	在籍校	希望分野	面 接 者
			□工業	印
			□介護福祉	
			□ファッション	

質問に入る前に

- ・在籍校と名前を言ってください。(本人確認)
- ・日本に来たことがありますか? □ある (期間 理由) □ない
- ・日本語能力試験スコア等の確認

中田 配力 民族 ハコナ 寺の推覧		
1. プチ留学を志望された理由・動機は何ですか?	A	強い意思を持っている
分野を希望する理由は何ですか?	В	やや意思が固い
・志望動機があいまいではないか	\mathbf{C}	あまり意思が感じられない
	D	全く感じない
面接者記述		判定(
2. 将来は日本で働いてみたいですか、またどのような	A	強い興味関心を持っている
仕事に興味がありますか?	В	やや強い
・働いてみたいという想いや興味関心が強いか	\mathbf{C}	あまり感じられない
	D	全く感じない
面接者記述		判定()
3. プチ留学をする上での日本語能力について	A	高い
	В	やや高い
面接者記述	С	やや困難
	D	困難 (通訳の支援必要)
		判定()

本人への申渡し

- ・選考結果は提出書類と合わせて総合的に判断し、在籍校の校長先生に連絡します。
- ・広島でのプチ留学の体験は、必ず帰国後に在籍校で報告をしてください。

プチ留学体験レポート

実習概要

11月12日(月)	実習項目	実施状況(どんなことを行ったか)
10:00~11:00	自己紹介	
総合ガイダンス	受入校担当者の紹介	
	プチ留学の目的	
	スケジュール説明	
11:00~12:00	 情報発信の方法	
SNS 情報発信	<講師:ミックス>	
13:00~14:00	日本語・日本文化	
日本文化・日本語	<講師:YMCA>	
広島県の特徴		
	広島県の特徴	
	ベトナム人材への期待	
	<講師:広島県>	
	ものづくりについて	
	<講師:工大専>	

全体の感想	学んだこと・印象に残ったこと
講師への質問	講師の先生へ聞いてみたいこと

Ⅳ 教職員研修会

1 目 的

ベトナムと日本の文化の違いから発生する生活面での問題、アルバイトの時間管理、卒業予定者が入国管理審査をパスできるようにするための留意点等について行政書士を講師に招聘し、実際の在籍管理を含め、留学生に対する細かな指導方法等について学ぶ。

研修を通して、加盟校の連携を深め、1校単独で問題解決にあたるよりは、全体で共通認識を持つことを目的とする。

2 取り組みの推進体制

構成委員会で、講師の選定、スケジュール調整、会場設定等諸準備を行う。

3 構成員

	氏 名	所属・役職
1	原田 優子	(公社)広島県専修学校各種学校連盟 会長
2	坂本 登美子	広島工業大学専門学校 副校長
3	小田 聡	IGL医療福祉専門学校 学生募集センター長
4	村重 さやか	広島YMCA専門学校事務次長
5	石田 文典	広島県中小企業団体中央会 専務理事

4 事業内容

平成30年度 外国人留学生受入のための教職員研修会

日 時:平成31年1月31日(木)14:00~16:00

会 場:広島YMCA国際文化センター 2号館 4階 小会議室I

広島市中区八丁堀 7-11 TEL (082) 227-6816

講 師:行政書士 長尾 理枝 先生

(特定非営利活動法人 ビザサポートセンター広島 理事)

演 題:「外国人留学生の受け入れと日本での就職について」

参加者:連盟加盟校9校 21名

講師

法務省広島入国管理局との日程調整がつかず、行政書士に依頼することとなった。

「特定非営利活動法人 ビザサポートセンター広島」は、申請取次行政書士らによるNPO 法人で、VISA・在留資格・永住・帰化・国際結婚をはじめ、外国人の日本における様々な 相談に応じている。 また、2017 年9月8日に厚生労働省から技能実習に関わる責任者等の「養成講習機関」として告示を受け、技能実習責任者養成講習を中国5県で定期的に開催している。

長尾先生は、同NPO法人の理事で、下記研修会・セミナーで講師として講演されている。

- ①在留資格と VISA のちがいについて
- ②国際結婚・国際離婚について
- ③留学生の就職問題について
- ④技能実習生の今と昔について
- ⑤新しい在留管理制度の注意点について など

事前アンケート

留学生を受け入れている、また受け入れを予定している加盟校に本研修会の案内を送付する際、 事前に研修内容についてのアンケートを送付し、回答いただいた。

外国人留学生受入のための教職員研修会(2019.1.31)アンケート集計

(公社)広島県専修学校各種学校連盟

回答校数 9校

- 1. 留学生の受け入れに関して
 - ① 留学生の受入方法(手順や手続き、必要書類について) 4 日本国内の日本語学校から受け入れる場合 1 海外から直接受け入れをする場合 3
 - ② 留学生の在籍管理について 3 (「在籍管理」とは? / 具体的にどんなことをすれば良いのか?)
 - ③ 留学生の生活指導について **3** (来日後に必要な区役所等の手続き / 生活ルールの指導)
 - ④ 資格外活動(アルバイト)のルールや注意点 3
 - ⑤ 在留期間の更新について 3
 - ⑥ その他(質問事項) 5
 - ・保証人の確保について(賃貸契約・学費等)
 - ・在学中、不登校になった場合、連絡もとれずとなった場合はどのタイミングで退学処理をすればよいかご指導ください。
 - 行方不明者が出た場合の対応
 - 専門学校における外国人受入れ体制の事例(専任 or 兼任、業務内容等)
 - ・留学生のケア(習熟度、メンタル等)
- 2. 留学生の就職について、分からない点、情報が欲しい点に☑を入れてください。
 - ① 就職できる(在留資格の変更ができる)職種について 4
 - ② 日本で就労するための条件について (在留資格について) 6
 - ③ 在留資格の変更について (申請時期や方法、必要書類について) 4

例:『留学』→『技術・人文知識・国際業務』

- ④ 企業が期待する留学生とは? (スキルや能力) 4
- ⑤ 実際に留学生が就職した事例の紹介 4
- ⑥ その他(質問事項) 2
 - ・「調理及び製菓の専門学校外国人卒業生の」が就職できる在留資格・条件について (卒業時点では外食業で就職できない。在留資格「技能」の取得は難しいため)
 - ・外食業で就職するため「特定日本料理調理活動」以外の在留資格はあるのか。
- 3. その他、上記1・2以外に質問事項がありましたらお書きください。 9 (「特定技能」に関する質問は、こちらにまとめました。)
 - ①「特定技能」に関する質問 7
 - ・新在留資格「特定技能」の最新情報、並びに「留学」から「特定技能」への在留資格変更手続き(添付書類を含む)
 - ・今後の在留資格の動向について、在留資格「介護」が新たに認められたように拡大の可能性があるのか。また特定技能1号との関連性はどうなるのか。
 - ・2018.12.25 閣議決定案「特定技能の在留資格に係る制度の運用に係る基本方針」について、記載の在留資格「特定技能」は学生募集にどのように影響するか? 関連して、
 - ・正確な情報の入手ルート(管轄別)
 - ・在留資格「特定技能」とは?
 - ・「特定技能」今後のスケジュール感

例: 留学生 ⇒ 特定技能 いつから在留資格変更が可能になるか。

- ・"留学"から"特定技能"への変更申請が4月以降認められる(許可されるかどうかは個別の事例によりますが)のかどうか。可能性があるのかどうか。
- ② 在留カード等番号の開示請求手続き方法についてご教示ください。
 - 理由: ここ数年、本校ではベトナム人ですが、出身国で大学又は短大を卒業したとして留学する学生が増え、本校に内緒で、出身国の卒業証明書だけで技術・人文知識・国際業務の在留資格変更手続きをし、許可を得た後、年度途中で学費未納のまま通学せず連絡がとれなくなるケースが散見されるようになりました。ちなみに以前、当該学生が保有していた在留資格「留学」で在留カード等番号失効情報照会で確認すると、「この在留カード等番号は有効ではありません。」と表示されます。入管に状況を説明しましたが変更後の在留カード等番号等を調査して(教えて)くれませんでした。開示請求手続きをして学費請求及び当該学生へ指導をしたいので開示請求できる者及び手続方法について具体的に知りたいため。
- ③ 留学生の語学力に関し、地方入管毎に解釈が異なっていますが、今後、統一方向になるのか、現状が継続されていくのか。

このアンケート集計を基に長尾先生にレジュメを作成いただき、研修会で使用した。

第3章 実施事業の成果と課題

I 事業の成果と課題

1 広島に就職するための専門学校留学フェア

(1) 事業の成果

- ① 今年度は「広島で就職」ということを明確にするため、フェアのタイトルを「広島で 就職するための留学フェア」と変更し、配布パンフレット・会場展示パネルについても 「広島へ留学 ⇒ 広島で就職」というルートについての説明を加え、来場者に分かり やすく説明できた。
- ② 今年度も「仲介業者(エージェント)」を介することなく、本事業のための独自の広報活動を展開した。特に、開催前の募集期間がベトナムの大学等の夏休み時期に重なり、十分な募集活動を行うことができるか危惧されたが、事前アンケートを実施し(P15~16記載)、その結果を基に効果的な広報活動を展開することができた。
- ③ 参加者募集のための情報発信手段として、当連盟ホームページ等での広報及び、LOTS 制作の WEB・Facebook 等、平成 29 年度委託事業で制作したツールにより充実した広報を実施できた。
- ④ ホーチミンでは大学の日本語クラブや日本語学校への直接訪問による広報活動、ドンナイでは、ドンナイ技術大学と南日南日本語学院に留学希望者の来場協力を依頼し、ダクラク省バンメトートでは、仙台外国語センターを中心に、ダクラク省及びダクラク省越日友好協会にも協力を依頼することができた。

特にダクラク省越日友好協会には、ダクラク省へのフェア開催許可申請にご協力いただけただけでなく、当該地域の高校 2 校に対し強く動員を行うなど、全面的に支援をしていただいた。

- ⑤ フェア開催時に、11月に開催予定の、「プチ留学体験」の面接選考会を実施したが、 プチ留学希望の学生が在籍している大学や日本語学校に対しても「広島」「留学」「就職」 ということに興味関心を持ってもらうことができ、また交流を通して信頼関係も築くこ とができた。
- ⑥ フェア会場には、学校説明ブース(9校)を設置し、各学校の学校説明を行うと共に、「広島県の専門学校への留学」から「広島県での就職」という流れを分かりやすくベトナム語でパネル展示した。いずれの会場でも来場者が熱心に見入る姿があった。また、専門学校の各分野の紹介動画(授業や実習の様子)と、広島県紹介動画を放映し、留学先としての広島県という地域の特徴や魅力、また、実習中心の専門学校の教育力の高さと就職実績をアピールした。
- ⑦ 来場者は、ホーチミン 261 名、バンメトート 148 名、ドンナイ 62 名、合計 471 名(平成 29 年度対比 2.7 倍)で、「3 会場で 300 人以上の来場者」という目標を上回った。
- ⑧ 来場者アンケートによると広島の専門学校への留学を具体的に考えている者が各会場2名おり、「留学したい」と、「留学に興味はある」を足すと80%を超えた。

(2) 課題

① 集客のための期間は昨年度留学フェア同様に短期間であったが、事前アンケート調査

の実施、開催地域の友好団体や、親交のある大学や日本語学校等の協力を得て上述のと おり来場者数は目標を大きく上回った。

また、昨年度留学フェアの際に通訳を担当した「日本語クラブ」(大学等で日本語を学び、授業以外の時間で日本語・日本人との交流により学びを深める組織)所属の学生層もターゲットとして設定し、その層に対して募集活動を行うとともに、各専門学校担当者が、フェア会場にて就職、資格取得等について具体的な説明や情報発信を行ったことはプチ留学に繋がる効果的な取り組みであったと思われる。

ベトナム人学生にとって、「日本への留学」は想像できる進路であるかもしれないが、その先の「日本での就職」となると、全くイメージが湧かないものであったと思われる。 学生自身がこれまでに培ってきた日本語能力、大学での専門知識を活かし、さらに広島の専門学校での資格取得や実践力を身に付けることにより「日本での就職」も現実的なものとして認識されたのではないかと思う。しかしながら、来場者アンケートの「広島での就職を考えている」との回答は17.6%であり、当初目標としていた50%には達しなかった。もう少しインパクトのある方法の検討や広報媒体・ツール等について見直す必要がある。

いずれにしても今回の留学フェアを通して「留学」「就職」に対するベトナム人学生の 認識や、就職に関して必要としている情報が明確にできたことは成果の一つであると思 われる。

② 今回初めてダクラク省バンメトートで開催したが、行政府の開催許可も得なければならず、連絡がスムーズに進まなかったこともあり、直前まで開催できるか不安な状況があった。結果としてはダクラク省越日友好協会の尽力により、多数の集客が実現したが、現地で許可を取るためにどのぐらいの時間が必要なのか予測がつかず、難しさを感じた。現地パートナーの精査とともに、双方の利に叶った協力の体制について、充分な準備を行うことが改善のポイントとになると思われる。

2 WEBの整備

(1) 事業の成果

- ① (公社) 広島県専修学校各種学校連盟ホームページに「ランディングページ」、「留学方法の説明映像」を新たに掲載した。
- ② 「広告プロモーション」を実施しており、継続して行うことにより、2020年度に報告できる予定である。
- ③ アクセス解析の実施 平成 29 年度に作成したホームページや SNS の検証(アクセス 数・直帰率・行動パターン・エンゲージ数等)を行った。
 - 2018年の連盟ホームページのアクセス数は 676023 アクセス。ベトナム向けに Facebook、また Google を用いて広告プロモーションを行っているため、アクセス数は想定(135 倍)の成果があった。
- ④ その他「広島に就職するための専門学校留学フェア」「プチ留学体験」の動画の掲載等、 情報の更新により、アクセス数を上げるよう努めている。

(2) 課題

① アクセス数では、平均 PV、直帰率、問い合わせ件数 (コンバージョン) 等の数字が想 定以下となっている。

一般的にアクセスが伸びればそれに反比例して分母が増えるため、その他の数字が下がる傾向があるものの、連盟ホームページの性質上、得たい情報にたどり着くまでの動線が多く、文字量の多いページも複数あり、お問い合わせ等全ての数字にかかわってくるクリック率が下がっているのが原因である。

状況を改善するためにランディングページ(簡易ページ)の制作を行う。ランディングページへ誘導することで一番の原因であるクリック率の低下を改善する。

② 2019 年の広告プロモーションは Google アドワーズのみで行う。理由としては Facebook 広告と比較してアクセス数等 1.5 倍程度の効果が見られたためである。

3 プチ留学体験

(1) 事業の成果

- ① 参加者の募集にあたっては、募集要項を策定し、ベトナムの日本語学校や、大学の日本語 クラブで募集を行い、応募者を書類審査し、その後、「広島に就職するための専門学校留学フェア」の際に面接を行い選抜することができた。
- ② 選抜については、将来の職業として希望する分野が、工業分野(自動車整備・機械)、教育・社会福祉分野(介護福祉)、服飾・家政分野の各分野3名とし、日本語学校在籍者、大学生、社会人、元技能実習生という多様な経歴を持つ19歳から26歳までの9名を選抜した。
- ③ 日本語能力については、N3~N2レベル相当であり、面接を通して学習や日常会話に おいては支障がないと判断することができた。また、全体の引率教員として、南日南日本 語学院から1名の教員に同行してもらいサポートをしてもらうこととした。
- ④ 帰国後は、受講した専門学校教育の内容や自身の成果等について発表し、積極的に「広島」「専門学校」を広報することを条件とした。
- ⑤ 事業終了後、9名のプチ留学参加者のうち1名が今回の受入校(工業分野)への留学手続きに入った。また同分野の参加者のもう1名も、日本語学科への入学を経て専門学校へ留学、そして将来は広島の企業で就職したいと申し出たとの連絡が在籍校の教員からあった。

(2) 課題

- ① 募集にあたって、当初は SNS 等で広く募集することも検討したが、応募者多数の場合 対応できないと判断し、連携が取れている日本語学校と大学の日本語クラブに絞った募集 を行った。もう少し準備期間が取れれば、潜在的な希望者は多いと思われるのでさらに多 くの参加者を募ることができると思われる。
- ② 専門学校での実習体験は、各学校が実施している、通常の高校生が参加するオープンキャンパス・体験入学での体験実習と同等の実習を行い、参加者には非常に好評であったが、「もっと実習したかった」と言う声が多かった。実習時間やその内容については検討の余地があると思われる。

③ 留学生が活躍する企業から、企業が求めるベトナム人材像、具体的な業務等について説明を受け、実際に働いているベトナム人や、4月から就職が決まっているベトナム人留学生からも就職活動や心構え等について話をしてもらい、「広島県の専門学校から広島県の企業への就職」、その後の将来設計も明確になる点をアピールできた。

プチ留学参加者からの興味関心は非常に高く、自分の興味がある専門分野以外で働いているベトナム人就労者についても、多くの質問が出て予定の時間を延長すうような状況であった。自分の将来のモデルとして見ているということだと思われる。このようなリアルな情報を欲していることが理解できた。

④ 参加者には帰国後の、Facebook 等の SNS を利用しての情報発信の広報を義務付け、「広島県の専門学校から広島県の企業への就職」というルートをベトナム国内に宣伝してもらった。 9名の Facebook での積極的な記事投稿(体験中の写真を用いた動画を作成してアップロード等)により一定の拡散(シェア合計 27件、動画再生 668 回)があった。このことは当初のねらいであったが、次年度は拡散する工夫を検討したい。

3 教職員研修会

(1) 事業の成果

- ① 事前アンケートを実施したため、その回答に沿ったレジュメを作成し、進行もスムーズ であった。
- ② 参加校には、留学生の在籍者数、留学生の受け入れ年数に差があり、現状の問題点についても認識に差があったが、留学生の受入から在籍管理、学習・生活指導、そして就職活動を支援する担当職員としての基本的な知識や注意点について認識を新たにすることができた。
- ③ 専門学校からの就職斡旋以外での就職(留学生個人がアルバイトしていた中小企業が、 その留学生を正式社員として雇用したが、残念ながら本人の専門性が活かされる職種では なかった。)という、行政書士として経験された在留資格取得についての事例等について 話をされ、大変参考となった。

(2) 課題

- ① 事前アンケートについて、「卒業後の就職希望者」の人数、希望職種等の設問をいれ、実 態把握する必要があった。
- ② 参加校より実体験を話してもらい、個別の事例を全体の事例として認識できる時間が必要であった。
- ③ 留学生受け入れ企業からも講師を招き、実情を知る必要があった。

Ⅱ 課題の改善と次年度計画概要

1 広島に就職するための専門学校留学フェア

(1) 課題の改善

平成 29 年・30 年度と、留学フェアに参加した広島の専門学校が協力し合い、仲介業者(エージェント)を介することなく現地の日本語学校・大学等に直接訪問し募集活動を行うことで動員の成果をあげることができた。

また、現地の教職員関係者と面談し交流を深めたことで信頼関係も構築できた。他の都道府県でも動員方法として参考にしていただければと思う。

構築できた関係を継続し、強固なものにしていくために、何らかの形で留学フェアを継続できないか検討したい。

また、昨年度の事業ではドンナイ省と連携し、今年度はダクラク省バンメトートと連携を図ることができた。このようにホーチミン・ハノイといった大都市以外の都市を事前の情報収集や調査により選定し、現地での協力体制を得て留学フェアを開催することが重要であるということを認識することができた。今後も継続するとすれば、都市の選定にあたり事前の情報収集や協力体制の構築が課題となる。

(2) 次年度計画

当初の予定では留学フェア開催は計画されていなかったが上述した理由により再検討したい。

2 WEBの整備

(1) 課題の改善

① アクセス数では、平均 PV、直帰率、問い合わせ件数(コンバージョン)等の数字が想定以下となっている状況を改善するために、ランディングページ(簡易ページ)の制作を行う。ランディングページへ誘導することで一番の原因であるクリック率の低下を改善する。

また、広告プロモーションのリンク元を現在の連盟トップページから、このランディングページへ変更することにより、ランディングページ ⇒ 問い合わせ ⇒ 連盟ホームページへ誘導する流れとする。

② 2019 年の広告プロモーションは Google アドワーズで行う。理由としては Facebook 広告と比較してアクセス数等 1.5 倍程度の効果が見られたためである。

(2) 次年度計画

- ① アクセス数に関しては想定以上の成果があったため引き続き継続していく。
- ② 広告プロモーションは Google アドワーズで行うこととする。

3 プチ留学体験

(1) 課題の改善

① プチ留学の体験プログラムでは、実習時間を増やして欲しいとの声を反映させたものに

変更する。

② 当初はプチ留学者全員での現地での「成果発表会」の開催を計画していたが、十分な準備時間や取れず実現できなかった。次年度は実施に向けて検討を行う。

(2) 次年度計画

- ① 本年度と同様に、プチ留学参加者には帰国後に、Facebook 等の SNS を利用して情報発信することを義務付け、体験したことや「広島県の専門学校から広島県の企業への就職」という進路があるということ、また意欲があれば誰もが実現可能であることを在籍校のクラスメートや教職員、友人・知人等に広く宣伝してもらうこととする。募集にあたっては、今年度同様に、連携している日本語学校、大学並びに日本語クラブに絞った募集を行う。
- ② 現地で「成果発表会」を開催し、当連盟から数名を派遣し、その様子を確認することとする。

4 教職員研修会

(1) 課題の改善

- ① 事前アンケートについて、「卒業後の就職希望者」の人数、希望職種等の設問をいれ、実 態把握する。
- ② 参加校より実体験を話してもらい、個別の事例を全体の事例として認識できる時間を設ける。
- ③ 留学生受け入れ企業からも講師を招く。

(2) 次年度計画

- ① 事前アンケートについて、「卒業後の就職希望者」について尋ね、実態把握する。
- ② 参加校より実体験を話してもらう時間を設ける。
- ③ 広島入国管理事務所・留学生受け入れ企業・行政書士の3名の講師を招き、Q&A方式で進行する。

5 「企業見学会」および「企業説明会」の開催(平成31年度新規事業)

(1) 次年度計画

- ① 事前調査の実施
 - 留学生が在籍している専門学校に「卒業後の就職希望者調査」を事前に実施し、実態を 把握する。
- ② 上記調査を基に、「企業見学会」「企業説明会」の開催について検討することとする。

平成30年度文部科学省委託事業 広島県へのベトナム人留学生倍増事業 実施報告書

発 行 平成31年2月

発 行 人 公益社団法人 広島県専修学校各種学校連盟

〒730-0012 広島市中区上八丁堀 8-23 林業ビル5階

TEL 082-227-8210 FAX 082-227-8479

http://www.hirosenkaku.or.jp

E-mail: hirosen@hirosenkaku.or.jp

発行責任者 会 長 原田優子